

工事監理チェックリスト（建築工事編）

業 務 名 ○○市○○新築工事監理
 受 託 者 名 (株)○○建築設計事務所
 管理技術者名 ○○ ○○

1. 提出リスト

- 一般共通事項
- 仮設工事
- 土工事
- 地業工事（杭地業）
- 地業工事（砂利、砂及び捨てコンクリート地業等 準備段階）
- 鉄筋工事
- コンクリート工事
- 鉄骨工事
- 補強コンクリートブロック工事
- コンクリートブロック帳壁及び塀工事
- ALCパネル工事
- 防水工事（アスファルト防水）
- 防水工事（改質アスファルトシート防水）
- 防水工事（合成高分子系ルーフィングシート防水）
- 防水工事（塗膜防水）
- 防水工事（ケイ酸質系塗膜防水）
- 防水工事（シーリング）
- 石工事
- タイル工事
- 木工事
- 屋根及びとい工事
- 金属工事
- 左官工事
- 建具工事（アルミニウム製）
- 建具工事（樹脂製）
- 建具工事（鋼製・ステンレス製）
- 建具工事（鋼製軽量）
- 建具工事（木製）
- 建具工事（自動ドア）
- 建具工事（自閉式上吊り引き戸装置）
- 建具工事（重量シャッター）
- 建具工事（軽量シャッター）
- 建具工事（オーバーヘッドドア）
- カーテンウォール工事
- 塗装工事
- 内装工事
- ユニット及びその他工事
- 排水工事
- 舗装工事
- 植栽及び屋上緑化工事

※ 留意事項

- チェックリストは、工事内容に応じて必要なものを使用してください。
- 各チェックリストの項目は、工事内容に応じて加除訂正し使用してください。
- 各チェックリストの項目において、1つの項目を複数回使用する場合（各部位の配筋検査など）は、適宜コピーをしてください。
- チェックリストの記入方法
 - ・ 「確認方法」欄 → 目視、書類名、写真等を記入
 - ・ 「確認日」欄 → 各項目についての内容、又は修正を確認した年月日を記入
 - ・ 「指摘内容」欄 → その項目に対し指摘がある場合は、その内容を具体的に記入
 - ・ 「修正内容」欄 → 修正内容を具体的に記入
- チェックリスト提出時は、該当する提出リストの先頭口印を塗りつぶしてください。
- 各工種チェックリストの報告年月日は、提出の都度変更してください。

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

一般共通事項	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■ ■ □ □ □ □	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
一般事項	発生材処理	発生材の処理等 適切な処分方法、処分場所は関係する法令等に従い適切に処理(マニフェストの確認)							
	実施工程表	①工程の順序 ②電気及び機械設備等関連工事の工程把握と調整 ③仮設準備期間 ④天候(寒冷、雨雪、風)などの影響 ⑤材料の入手、労働力の季節的不足に対する考慮 ⑥施工図、製作図作成の時期及び見本製作の期間 ⑦製作所決定の時期及び製作期間並びに搬入時期 ⑧施工の時期及び取合い部分完了の時期 ⑨養生期間 ⑩各工種工程との関連 ⑪試験の時期及び期間 ⑫検査及び立会い時期 ⑬上記各項に対する余裕							
総合施工計画書	施工体制	受注者組織(組織表) ①現場施工体制 (現場職員構成、職種別責任者、管理技術者、主任技術者) ②現場管理体制 (総括安全衛生責任者、電気保安技術者)							
	仮設計画	現場仮設計画(配置図) 敷地周囲の仮囲い(出入口) 各仮設物の概略配置 (作業動線、人の動線、資材の搬出入経路、仮設事務所、作業員休憩所、危険物貯蔵所、材料置場、下小屋等、再生資源分別処理BOX、仮設電力、水道の引込み位置、排水経路等、揚重設備)							
	災害防止	災害、公害の防止 ①産業廃棄物の処理 ②予想される災害、公害の種類と防止対策							
		出入口の管理 ①関係者以外の立入り禁止 ②出入口の交通安全対策 ③現場表示板							
		危険箇所の点検方法							
		緊急時の連絡方法の確認(掲示) (電力、水道、ガス、電話、消防署、労基署、警察署、道路管理者、救急病院など)							
	施工の立会い及び検査	施工の立会い及び検査方法							
記録	週報又は、工事実施状況報告書(工事経過の記録、方法、様式、提出方法)								
	工事打合せ書(指示、協議の結果の記録)								
	工事写真(工事写真の撮り方参照)								
完成時	完成図の種類及び記入内容、様式、提出時期								
	建物の保全に関する資料(内容、書式)								
	完成写真(箇所、原板の大きさ)								
	工事付属品等(書式、提出時期)								
	敷地内の後片付け、清掃								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

仮設工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	工程 仮設計画	検査時期(縄張り、ベンチマーク、遣方)						
		動線、配置 (工事の進行に伴う移動とも)(図 監督職員事務所 (規模、仕上げ、備品等)						
		受注者事務所、材料置場及び下小屋 等(設備関係を含む)						
		危険物貯蔵所 構造、施錠、「火気厳禁」の表示、 消火器の設置						
		仮囲い(位置、高さ、材料)						
		足場、作業構台 (つなぎ、手すり、すべり止め、は ね出し、常時の整頓、清掃)						
		クレーン、リフト、エレベーター						
		表示板 ①発注者の表示板 ②法令によるもの						
	建物位置	ベンチマークの位置、仮ベンチマ ークの位置、養生方法						
		隣地境界、隣地所有者の確認 (図面収集)						
地上、地下物件の把握 (電線、電話線、樹木、ガス管、給 排水管など)								
施工図		敷地現況図(現況及び高低)						
		総合仮設計画図						
		足場・揚重計画図						
施工	敷地境界	隣地境界の確認(境界石、発注者、 隣地所有者の立会い)						
		建物位置 縄張り	建物基準心と基準線の距離、角度 注)この場合、基準線とは、道路境 界線、隣接建物壁面線、敷地境界線 など設計図に建物位置の基準として 示された線					
		建物などの大きさ及び方法 (縦、横寸法)						
		隣地、隣接建物との関係 (基礎幅、ビット幅、煙突基礎、ひ さしなどが出ないか)						
		障害物(空中、地上、地下)の確認						
	ベンチ マークの 確認	位置、高さ(仮ベンチマークとも)						
		養生(仮ベンチマークとも)						
	建物位置 遣方	ベンチマークと設計GL						
		遣方天端(設計GLからの高さ表 示)						
		設計GLと前面道路						
建物基準心と基準線の距離、角度								
各基準心の間隔								
	逃げ心							
その他		排水放流先の確認(管理者、許容量 など)						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
							確認方法	確認日
土工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
	施工計画書	工程	着工時期					
			山留めの設置時期					
			根切りの時期					
			埋戻しの時期					
			山留めの撤去等の時期					
		施工計画一般	公害防止(矢板打込みなどの騒音、振動、油滴、塵あいの飛散)					
			地崩れの検討					
		泥土の流出防止 土砂運搬車による路面の汚れ防止						
		地中埋設物への注意(給排水管、ガス管、電話線、ケーブルなど埋設物確認のための試し堀)						
		障害物の処置方法						
		掘削機などの種別、能力						
		寒冷期の施工への注意						
		建設発生土の処理						
	山留め	工法、施工範囲(図示)構造計算書の提出(指定仮設の場合など)						
	観測方法	地盤沈下、法面の滑動のおそれがある場合土圧計の設置						
	根切り	根切り範囲、順序、深さ						
		法面の勾配、養生、排水(法面に水が流れない処置)(図示)						
		根切り底(かく乱防止)						
		地中埋設物の保護						
	排水	排水溝、集水枘の位置(図示)						
		揚水ポンプの台数、能力(大雨時の予備)						
	埋戻し及び盛土	埋戻し場所、順序(図示)						
		盛土場所、順序(図示)						
		土質(埋戻し及び盛土に適さない場合)						
		締固め方法(機器の種類)(盛土が暑厚い場合)						
	地均し	範囲(建物周囲2m、水はけ)						
	建設発生土の処理	構内処理の場合(敷均し盛土に転用、堆積)(図示)						
		運搬時のこぼれ、飛散の防止方法						
		構外搬出の処分場所						
		再利用の検討						
施工図		土工事計画図(根切り、山留め、構台)						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
							確認方法	確認日
土工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
		対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
施工	山留め	使用部材の形状、寸法						
		組立て、接合部の確認						
		土圧、変形の観測						
	根切り	根切り底の深さ(幅、長さ)						
		型枠入れの余裕						
		土砂の崩壊に対する考慮						
		法面の保護の状況						
		支持地盤の確認						
		地中埋設物の養生						
	排水	排水状態						
	埋戻し及び盛土	土質(雑物、凍結土の混入)						
		型枠などの除去						
		地中埋設物の保護						
		締固め状態						
		余盛り高さ、水はり勾配						
		盛土が厚い場合の工法						
	山留め撤去	安全確認、抜き跡の砂充填						
	その他	搬出入者の交通安全、公道の清掃						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

地業工事 (杭地業)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■ ■ □ □ □ □	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書	工法の確認	①すべて打ち込みによる工法							
		②オーガー併用による工法							
		③セメントミルク工法							
	工程	④拡大根固め工法							
		⑤場所うちコンクリート杭工法							
		発注時期、搬入時期(施工機械、杭) (試験杭の結果により本杭が変わる場合に注意)							
	施工計画 (打込み工法)	1日の打込み又は掘削本数							
		土工事との調整 (セメントミルク工法の場合の根切り時期(7日程度養生))							
		製造業者名							
		種別、径、厚さ、長さ、本数 (試験杭、本杭)							
		杭先端と杭頭部の形状							
		施工業者名及び作業管理体制							
		オーガー掘削深さ、径、施工機械の能力							
		継手の工法(溶接)							
		溶接技能者の資格(技量証明書)							
杭の運搬、荷卸し方法(吊り方)									
試験杭及び本杭の打込み ①測定方法 ②記録の提出方法(速報と正式報告) ③設計支持力(推定支持力算定式)									
支持地盤の検討(柱状図)									
施工計画 (セメントミルク工法)	建入れ検査方法 (オーガー併用の場合のアースオーガーの鉛直)								
	異常発生の処置(傾斜、変形、ひび割れ、異常沈下等)								
	安全管理(転倒、杭孔への墜落等)								
	公害防止 (振動、騒音、油滴の飛散等)								
	杭頭の処理								
	製造業者名								
	種別、径、厚さ、長さ、本数 (試験杭、本杭)								
	杭先端と杭頭部の形状								
	施工業者名及び作業管理体制								
	掘削深さ、径、施工機械及び練混機の能力								
	継手の工法(溶接)								
	溶接技能者の資格(技量証明書)								
杭の運搬、荷卸し方法(吊り方)									
計画調合	①安定液及び杭周固定液の調合								
	②根固め液の調合及び注入量								
	試験杭掘削、建込み及び本杭の掘削、建込み ①支持地盤確認方法 ②施工記録の提出方法(速報と正式報告) ③根固め液中への貫入方法								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

地業工事 (杭地業)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	(セメントミルク工法)	支持地盤の検討(柱状図)						
		建入れ検査方法 (アースオーガーの鉛直)						
		杭の保持方法 (杭心に合わせ7日程度養生)						
		試験成績書の提出 (根固め液及び杭周固定液)						
		異常発生の処置 ①孔周壁の崩落 ②安定液の散逸 ③根固め液の散逸						
		安全管理(転倒、杭孔への墜落等)						
		公害防止(振動、騒音、泥水処理等)						
	杭頭の処理							
	施工計画	試験成績書の提出						
	(鋼杭)	継手工法						
		上記のほか、打撃工法と同じチェックポイント						
	施工計画	専門工事業者の技術証明資料						
	(場所打ちコンクリート杭)	径、長さ、本数 (試験杭、本杭)						
		杭先端と杭頭部の形状						
		施工業者名及び作業管理体制						
		掘削深さ、径、施工機械の能力						
		鉄筋加工及び組立て ①帯筋 ②鉄筋かごの補強 ③溶接の方法						
		溶接技能者の資格(技量証明書)						
		コンクリートの種別、強度						
		計画調合						
試験杭掘削試験 ①孔壁の保持状況、安定液の管理 ②支持地盤確認方法 ③スライム処理方法 ④施工記録の提出方法 ⑤支持地盤への根入れ深さ								
支持地盤の検討(柱状図)								
安全管理(転倒、杭孔への墜落等)								
公害防止(振動、騒音、泥水処理等)								
杭頭の処理								
施工図	杭の位置、試験杭の位置 (基準心との関係)							
	径、厚さ、長さ、本数							
	打込み及び掘削順序							
	杭頭と基礎との納まり (杭頭の補強)							
	杭先端の補強(鋼杭)							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

地業工事 (杭地業)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工 (既製杭)	材料の確認	種別、径、厚さ、長さ、本数						
	杭の位置	基礎心と基準心との距離、角度						
		杭心(本杭)と基礎心との距離、角度						
	継手	溶接技能者の確認						
		溶接施工の確認						
	試験杭の打込み(打込み工法)	打込み位置、建入れ(鉛直)						
		記録 ①打込み月日 ②アースオーガ(径、深さ) ③0.5~1.0mごとの単位打込み長さ 当たりの打撃回数 ④合計打撃回数 ⑤打込み所要時間(溶接時間) ⑥ハンマー重量、落下高、最終貫入量、リバウンド量 ⑦支持力算定(設計支持力の確認)						
	本杭の打込み(打込み工法)	建入れ(杭心、鉛直)						
		記録 ①当日打込み順序 ②打込み長さ ③ハンマー重量、落下高、最終貫入量、リバウンド量 ④推定支持力算定						
	試験杭の建込み(セメントミルク工法)	掘削位置、建入れ(鉛直)、安定液注入、根固め液の注入量						
		建込み ①圧入 ②ドロップハンマー(質量2t程度) 落下高 記録 ①建込み月日 ②杭貫入の別(圧入、軽打) ③掘削深さ ④アースオーガの駆動用電動機の電流値と支持地盤の関係 ⑤土砂と土質調査資料等との関係 ⑥安定液の濃度、根固め液及び杭周固定液の強度 ⑦根固め液及び杭周固定液の試験成績書添付						
	本杭の建込み(セメントミルク工法)	掘削位置、建入れ(鉛直)、安定液注入、根固め液の注入量						
		建込み ①圧入 ②ドロップハンマー(質量2t程度) 落下高 養生 記録 ①建込み月日 ②杭貫入の別(圧入、軽打) ③掘削深さ(支持地盤に1.5m程度根入れ) ④アースオーガの駆動用電動機の電流値等と支持地盤の関係 ⑤掘削土砂と土質調査資料等との関係 ⑥安定液の濃度、根固め液及び杭周固定液の強度						
	異常発生	打込み工法の場合 傾斜、変形、ひび割れ、異常沈下						
		セメントミルク工法の場合 掘削孔壁の崩落、安定液及び根固め液の散逸						
杭頭の処理	杭頭の設計上の高さ確認(基礎コンクリートとの関係)							
	切断方法							
	基礎コンクリートの杭の中空部への落下防止							
	杭孔に対する墜落防止							
		杭頭部の補強						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

地業工事 (杭地業)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工 (既製杭)	その他	台付けへの利用は禁止						
		セメントミルク工法の場合 杭周辺空隙部のモルタルの充填						
施工 (場所打ちコンクリート杭)	材料の確認	径、長さ、本数						
		杭の位置	基礎心と基準心との距離、角度					
	鉄筋	杭心(本杭)と基礎心との距離、角度						
		施工計画の確認						
		溶接技能者の確認						
	試験杭の施工	溶接施工の確認						
		打込み位置、建入れ(鉛直)						
		記録 ①打込み月日 ②掘削深さ ③掘削形状、排土の確認 ④支持地盤の確認 ⑤スライム沈着状況、処理方法 ⑥鉄筋の高止まり状況 ⑦コンクリート投入量						
	本杭の施工	管理基準値の設定						
		掘削位置、建入れ(鉛直)、安定液の管理						
		支持地盤の根入れ状況						
		深さ、支持地盤の確認(全数)						
コンクリートの打込み ①ブランチャーの使用 ②トレミー管先端のコンクリート埋込み状況 ③余盛りの状況 ④杭の水平方向のずれ								
異常発生	記録 ①配筋の状態 ②土質の確認 ③孔壁の養生、安定液(泥水)の管理 ④掘削深さ、形状 ⑤スライム処理状況 ⑥鉄筋の高止まり状況 ⑦コンクリート投入量 ⑧フレッシュコンクリート試験結果 ⑨杭の水平方向のずれ							
	掘削孔壁の崩落、支持地盤の未確認							
杭頭の処理	杭頭の設計上の高さ確認 (基礎コンクリートとの関係)							
	杭頭部の補強							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

地業工事 (砂利、砂及び 捨てコンク リート地業等)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書	施工計画 (砂利、 砂)	種別、粒径							
		厚さ、幅(基礎幅に対する余裕)							
		締固め用具、締固め回数							
	(捨てコ ンクリー ト)	計画調合表の提出							
		打込み方法、順序							
		厚さ、幅(基礎幅に対する余裕)							
	(床下防 湿層)	材料(材質、厚さ)							
		施工範囲 (位置、重ね合せ、基礎梁際ののみ 込み)							
		防湿層の位置							
施工	敷並べ	厚さ、幅 (大きな隙間のないこと)							
		目つぶし砂利の充填							
	敷均し (砂利、 砂)	最大粒径							
		厚さ、幅							
	締め (砂利、 砂)	締固め用具							
		締固めの歩み幅(用具の幅以内) 締 固め回数							
		締固め具合(凹凸は目つぶし砂利で 上均し)							
		仕上り高さ							
	捨てコン クリート 打ち	仕上り高さ、厚さ、幅(基礎幅に対 する余裕)							
		仕上げ面(平らに均す)							
	床下防湿 層	施工範囲							
		重ね合わせ幅及び基礎梁際ののみ込 み長さ							
		防湿層の位置							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
							確認方法	確認日
鉄筋工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
		対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
施工計画書	鉄筋	施工業者名、作業管理体制						
		種別、種類、製造所名及び使用区分						
		規格品証明書の提出時期						
		荷札の照合と提出時期						
		鉄筋の試験 (試験所、回数、試験成績所)						
		材料の保管場所及び貯蔵方法						
		材料の加工場所						
		鉄筋加工機具						
		継手位置、継手長さ、定着長さ及び余長						
		フックを付ける場所						
		かぶり厚さ及びスパーサーの種類						
		開口補強、特殊補強の要領						
		位置の修正方法						
		組立後の検査方法 (検査結果報告書及び不適となった場合の対応方法を含む)						
		組立後の乱れを防止する方法						
関連工事との取合い								
作業のフロー、管理項目・水準・方法、品質管理体制・管理責任者、品質記録文書の書式とその管理方法等								
ガス圧接	ガス圧接	工程表(圧接の時期)						
		施工業者名、作業管理体制						
		ガス圧接技量資格者の資格種別等 (資格証明書等)						
		ガス圧接技量資格者の人数						
		ガス圧接器具						
		圧接部の外観試験(全圧接部)						
		圧接部の超音波探傷試験(本数、試験方法、試験位置、探傷器、試験従事者、成績書)						
		圧接部の引張試験(本数、採取方法、作業班ごとの施工範囲、試験所、成績書、鉄筋切断後の補強方法)						
		不良圧接の修正方法						
施工図	基礎	各部の設計図符合との照合						
		鉄筋の種類						
		径、本数、間隔						
		定着、のみ込み、継ぎ手長さ及び位置、圧接、折曲げ位置						
		異形末端部のフック付						
		帯筋、あばら筋の径、組立の形、間隔、幅止め筋の位置						
		段違い梁の主筋						
		鉄筋及び溶接金網のかぶり厚さ						
		開口部の補強						
		屋根、片持ちスラブの出隅、入隅補強						
		壁付きスラブ						
		差し筋の位置						
		階段						
		片持ちスラブ形階段を受ける壁の配筋						
梁貫通孔の補強								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

鉄筋工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■ ■ □ □ □ □
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工図	基礎	柱梁等の打増し補強						
		関連工事との取合い						
施工	基礎	種別、径、本数						
		折曲げ寸法、余長、フック						
		鉄筋のあき、かぶり厚さ						
		定着・継手の位置、長さ						
		補強筋、差し筋						
		スペーサーの配置、数量						
		ガス圧接継手の抜取試験 (超音波探傷試験又は引張試験)						
		機械式継手等の試験 (全数又は抜取り)						
材料試験等 (品質確認)		規格品証明書の確認						
		各種検査・試験結果の確認						
		施工写真の確認						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容			指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
		確認内容	確認方法	確認日				
		指摘内容	修正内容	確認方法				
コンクリート 工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
施工計画書	一般事項	製造所名						
		コンクリートの練混ぜから打込み終了までの時間(外気温及び現場までの運搬時間)						
		I類、II類の確認						
		製造所の品質管理状態(II類の場合) ①品質管理の状態 ②材料の計量装置の精度 ③材料の保管設備						
		コンクリート運搬車の管理						
	配合 計画書	気乾単位容積質量						
		セメントの種類、強度						
		骨材の種類(最大寸法、粗粒率、JISの規格) ・細骨材の塩分含有量 ・骨材の珪酸反応性						
		混和材料の種類(混和剤の種類、混和材の種類)						
		コンクリートの調合管理強度(設計基準強度、構造体強度補正值)						
		計画スランプ(所要スランプとの差)						
		計画空気量(所要空気量4.5%)						
		単位水量(185kg/m ³ 以下)						
		単位セメント量(270kg/m ³ 以上)						
		水セメント比の最大値(65%、60%)						
		コンクリート中の塩化物量(0.30kg/m ³ 以下)						
		配合計画書(材料、調合設計資料及び計算書)						
		材料の試験成績書の提出						
		塩分を含有する細骨材を使用する場合の処置(II類)						
		アルカリを含有する骨材を使用する場合の処置(II類)						
	コンクリート 打込み	打込み方法、区画、順序及び打込み量						
		コンクリートポンプの圧送能力(打込み量に対する余裕)						
		コンクリートポンプの設置場所						
		コンクリートの運搬(待ち場所、待ち時間)						
		輸送管の配置計画 ①ポンプホースの径、長さ ②支持方法 ③鉄筋、型枠の保護						
		打込み配員計画						
		打継ぎ仕切り方法、レイタンス等の除去、水湿し						
		圧送が中断したときの処置(閉そく、管の破裂)						
		ポンプ車の故障時の対策(予備車)						
		たたき締めの方法(用具)						
		上面の仕上げの種類、工法						
		変質コンクリート、圧送中閉塞したコンクリートの廃棄方法						
	養生方法	湿潤方法(散水)						
		寒冷期の保温管理(2℃、夜間)						
	補修方法	コンクリートの補修(補修箇所、補修方法)						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日		
							確認方法	確認日		
コンクリート工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□		
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇		
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△		
施工計画書	コンクリートの強度試験	試験所 採取場所 工事現場の荷卸し地点 供試体数 強度試験の総則 ・養生方法 ・調合管理強度用 ・JAS A 1132に準ずる ・構造体コンクリート強度用 ・工事現場における水中養生又は封かん養生による 試験成績書の提出								
施工図	準備	コンクリート寸法図、型枠図(鉄筋加工図、設備関係図との整合)								
	コンクリート寸法図	各部の設計図符号との照合								
		平面関係 (基準芯と柱芯、壁芯、梁芯、柱、梁、壁、スラブの寸法、梁、スラブの上がり下がり箇所、範囲(断熱材打込み部位とも)、ひさしなどの突出部分、勾配)								
		断面関係 (階高、垂れ壁、梁、スラブの上がり下がり箇所、パラペットなど、勾配)								
		階段 (版厚、踏面、蹴上げ寸法、有効幅、踊り場、手すり高さ)								
		仕上げしろ(増打ち)								
		開口部の位置、寸法及び付属物の納まり(建具、ホック、シャッターケースなど)								
		スラブ、埋込み器具の位置、寸法(配管、ダクト、フック、分電盤など)								
		アカーボルト、インサート、サツアカーなどの位置、寸法、数量								
		防水上の納まり								
		機器、資材搬出入用開口(位置、寸法)								
		型枠取外し用開口(ピット、二重床)								
		型枠図	標準部、特殊部の側圧に対する耐力(材種、せき板厚、棧木、けた、支柱の配置、寸法、工法、必要に応じて計算書)							
			解体順序に合った組立て							
外壁水平打継ぎ部の定規入れ(小角の類)										
防水立上がり部、パラペット、ひさし、壁梁の一体打ち										
コーンの使用箇所										
打放し仕上げの種類 ・表面の仕上げ程度 ・せき板の程度 ・適用部位による仕上げの目安										
施工	計画調査の決定	伸縮調整目地、化粧目地の位置、寸法								
		床型枠用鋼製デッキプレートを使用する場合 材料:「建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一社)公共建築協会」 設計施工:「床型枠用鋼製デッキプレート(フラットデッキ)設計施工指針」								
		骨材の確認 ①粒度、でい土の有無、塩分含有量 ②アルカリ反応性試験の判定結果								
		スランブの許容範囲 空気量(所要空気量±1.5%) フロー								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容			指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
		確認方法	確認日	確認日				
		確認方法	確認日	確認日				
コンクリート 工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
施工	計画調合 の決定	供試体の採取(1組3個) (配合強度の管理試験用)						
		養生方法						
		試験成績書の提出						
	墨出し	基準墨 (基礎→通り芯) (各階の基準となる親墨、陸墨)						
		逃げ墨(主要部分)						
		各部寸法						
	型枠組立 て	足もとの正確、堅固な固定(寝巻き モルタル、金物及び栈木)						
		建入れ(鉛直、水平、通り)						
		型枠組立て工法、支柱位置、水平つ なぎ、筋かい、締付け						
		密閉度(柱、壁下部)						
		開口部、スリーブ、埋込み器具の枠の 位置、寸法						
		アカーボルト、イサト等の位置、個数						
		コーンの使用箇所						
		打込み断熱材の位置、厚さ、割付け (ポリスチレンフォーム保温材等)						
		型枠内部の清掃						
	コンクリートの 打込み及 び締固め	型枠内の清掃、雑物除去散水 ごみを柱、壁内に落とさぬこと、冬 期の凍結)						
		当初の圧送用コンクリート(富調合コンクリート)及 び圧送中の変質コンクリートの処理(圧送 後の富調合コンクリート、圧送後の変質コン クリート等)						
		振動機による締固め(締固め要員の 指導)						
		分離に注意する(柱に直接打込ま ない、流し打ちをしない、シュート打ちで は受けますなど使用)						
		腰壁上端(取合い部の吹き出し注 意、上端均し)						
		パラペット下部(一体打ち、締固め)						
		打継ぎ面の仕切り方法(水平または 垂直とし、セメントペーストが逃げないよ うにする)						
		型枠のひずみ(特にひさし先端の通 り)						
		配筋の乱れ(かぶり厚さ、間隔) (修正専門の配筋工配置)						
		水平均し						
		差し筋(位置、間隔、径、定着、か ぶり厚さ)						
		たたき締め						
		供試体の採取(スラブ、空気量の測 定を含む、採取時期)						
		コンクリートポンプの清掃水の処理(型枠 内に入れない)						
	スラブコン クリートこ て仕上げ	仕上げ高さの保持(水系、定規)						
		たたき締め(骨材を沈ませる)、ク レタ(木こて等)						
		こて仕上げ時期(硬化状態に注意す る)						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

コンクリート 工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工	養生	湿潤方法(散水)						
		冬期コンクリートの保温(特に初期)						
		表面の保護						
	コンクリートの 試験	試験成績書の提出						
	せき板の 存置期間	コンクリートの材齢(存置期間中の平均気温による)又は圧縮強度試験成績書の提出による。						
	支柱の存 置期間	コンクリートの材齢又は圧縮強度試験による(構造計算による安全の確認)						
		存置期間の延長(片持梁、ひさし、長大パワの梁、大型スラブ)						
	型枠の取 外し後	豆板、コーン使用あとの穴埋め(直ちに処理)						
		構造体コンクリートの仕上り及びかぶり厚さの確認(設計図書に適合しない場合の処置方法)						
		主要構造部の補修後の検査(検)						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

鉄骨 工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		鉄骨製作工場、建方施工会社及び作業管理体制						
		施工管理技術者						
		使用材料の種類、材質、規格及び使用箇所(鋼材、高力ボルト、普通ボルト、特殊高力ボルト、溶接)						
		鋼材、高力ボルトの規格証明書の提出						
		鋼材の試験(試験の種類、回数、試験所及び成績書の提出)						
		トルシア形高力ボルト製品、溶融亜鉛めっき高力ボルト製品、製造及び試験(種類、回数、試験及び成績書の提出)、セットは建築基準法に基づく認定書						
		一般材料加工の方法(切断、ひずみの矯正、曲げ加工、穴あけ)						
		高力ボルト、トルシア形高力ボルト、溶融亜鉛めっき高力ボルトの接合面処理						
		溶接施工管理技術者(資格証明書、工事経歴書の提出)						
		溶接技能者の資格(技量証明書その他)						
		スタッド溶接技能資格者						
		溶接接合(管理、種類、溶接材料、寸法、順序、検査)						
		超音波探傷試験を行う機関						
		超音波探傷試験技術者(資格証明書等の提出)						
		部材の組立て						
		錆止め塗料及び塗装箇所 ・工場塗装の範囲 ・塗料の種類						
		製品の輸送計画(方法、養生、損傷した場合の処置)						
		社内検査成績書の提出						
		仮設計画(揚重機の性能、配置、取込み構台、ストックヤード)						
		アンカーボルトの保持及び埋込み工法						
		アンカーボルトの養生方法						
		柱底均し工法						
		建方順序						
		建方時の安全対策(強風に対する補強方法、仮ボルト数、落下物の危険防止など)						
		建方精度の基準						
		建入れ検査記録の提出						
		高力ボルト締付け(工法、検査)						
		溶接接合(管理、種類、溶接材料、寸法、順序、検査)						
	溶接棒の保管							
	耐火被覆材(種別、所要性能、製造所、施工業者、検査方法)							
施工図	工作図	建物の方位、符号						
		柱、梁、小屋組などの符号						
		建物の基礎芯と鉄骨基準芯の関係(梁間、けた行)						
		鉄骨基礎芯と柱、梁、小屋組などの位置関係(芯ずれ)						
		各階階高及び設計GLからベースプレート下端までの寸法						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

鉄骨 工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工図	工作図	柱、梁、小屋組などの形状、寸法、材質						
		柱と梁接合部の形状、寸法、材質						
		高力ボルト、トルシア形高力ボルト(本数、ゲージ、ピッチ、へりあき、はしあき)						
		溶接の種類、開先の形状						
		ベース回りの納まり						
		アンカーボルトの径、長さ、材質、位置、本数						
		鉄筋の貫通孔(位置、径、本数)						
		スリーブ(位置、大きさ、補強方法)						
		仕上材との関連(取付け金物など)						
		仮設用部材の取付けなど						
施工	工場 溶接接合	溶接技能者						
		開先の形状、加工						
		溶接材料の取扱い、溶接棒の保管						
		部材の組立て、順序、ルート間隔、エンドタブ						
		変形対策						
		溶接面の清掃						
		組立て溶接の位置、長さ						
		溶接方法						
	工場 溶接検査	溶接部の確認(スラグ、クレータ、スパッタ、アウターカット、ピット、オーバーラップなど)						
		溶接金属の大きさ、形状、余盛り高						
		溶接部の試験(浸透試験、超音波探傷試験など)						
		不良溶接の処理						
		検査成績書の提出(承諾)						
	製品検査	ベースプレートの寸法(辺長、板厚、対角長、アンカーボルトの位置)						
		柱 ①全長、②階高、③梁端部寸法、④部材寸法、⑤鉄筋貫通孔(位置、大きさ)、⑥スリーブ(位置、大きさ及び補強)、⑦接合部ボルト孔(ピッチ、本数、大きさ)、⑧曲がり、⑨ねじれ、⑩仕口部の角度、⑪スタッド(本数、形状、寸法)						
		梁 ①梁の長さ・梁せい・梁幅、②部材寸法、③スリーブ(位置、大きさ及び補強)、④接合部ボルト孔(ピッチ、本数、大きさ)、⑤曲がり、⑥ねじれ、⑦スタッド(本数、形状、寸法)						
		高力ボルト、トルシア形高力ボルト接合面の処理(すべり係数値0.45以上ミルスケール、まくれ、ひすみ、塗料、油などの除去)						
	アンカーボルトの埋込み及び柱底	アンカーボルトの位置、高さ、径、長さ、本数及び据付け方法						
		柱芯墨						
		修正及び養生						
		柱底均しモルタルの工法						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

鉄骨 工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工	建方	建方順序							
		安全対策(局部積荷、楊重、外力、作業範囲など)							
		建入れ(梁間、けた行、高さ、ねじれ、柱の倒れ及び出入れ)							
		仮ボルトの本数							
		建入れ直し							
		仮ボルトの締付け状態							
		建入れ検査記録の提出							
		建入れ検査							
	高力ボルト・トルシア形高力ボルト接合	摩擦面の確認(錆の発生、付着物の除去)							
		摩擦面の肌すき(フィラープレート)							
		ボルト孔芯の不一致(取り替える)							
		ボルトのセット種類、呼び、長さ							
		セットの保管、取扱い(ねじの損傷、錆の発生、異物の付着、汚染)							
		締付け用機器の点検、調整							
		締付け方法(順序、一時締め、マーキング、本締め)							
		締付け検査							
	締付け検査	JIS形高力ボルト(マーキングのずれの確認、ピンテールの破断)							
		トルシア形高力ボルト(マーキングのずれの確認、ピンテールの破断)							
		溶融亜鉛めっき高力ボルト(マーキングのずれ、ナットの回転角の確認)							
		検査成績書の提出							
	現場溶接接合	溶接技能者							
		溶接材料の取扱い、溶接棒の保管							
		材片のルート間隔							
		溶接面の清掃							
		組立て溶接の位置、長さ							
		溶接方法(完全溶込み溶接、裏当て金のない場合留意する)							
		溶接順序							
	現場溶接検査	目視検査(スラグ、クレーター、スパッタ、アタカット、ピット、オーバーラップなど)							
		溶接金属 大きさ、形状、全盛り高							
		溶接部の試験(浸透試験、超音波探傷試験など)							
		不良溶接の処理及び監督職員の承諾							
		検査成績書の提出							
耐火被覆	ラス張りモルタル塗(調合、塗り厚さ)								
	耐火材吹付け(吹付け厚、かさ比重、検査成績書、耐火性能表示)								
	耐火板張り(見本品提出、耐火性能表示)								
	耐火材巻付け								
	耐火表示								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

補強コンクリートブロック工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	材料	①ブロックの形状、寸法、種類						
		②コンクリート材料及び調合						
		③充填用コンクリートの砂利の最大寸法						
		④鉄筋の種類、規格						
		⑤モルタル用材料						
		⑥砂の粒度						
		材料の保管場所(品質形状別、雨の処置)						
	養生	モルタル調合及び目地幅						
		コンクリートの調合						
		既成まぐさの使用						
施工図	ブロック積み	ブロック積み一日の積上げ高さ						
		建具枠取付け工法						
		硬化時までの振動、衝撃、荷重及び直射日光、寒気に対する養生						
		出隅、突出部の養生						
		雨水に対する処置						
		ブロック割付け図						
		鉄筋の種類、規格						
		鉄筋の径、本数、間隔						
		鉄筋の定着、継手の長さ及び位置						
		横筋用ブロックの使用箇所						
施工	材料	まぐさの配筋						
		土間コンクリートの補強						
	配筋	平面関係(壁芯、開口部の位置、寸法及び枠取合い)						
		断面関係(階高・勾配など)						
		木れんが、ボルト、埋込み金物の位置、寸法、数量						
		設備用配管、ボックス類の位置、寸法						
		開口部、端部の配筋						
		土間コンクリートの補強						
	まぐさ	開口部、端部のかかり長さ						
		開口部、端部のかかり長さ						
養生	ブロック積み	開口部、端部のかかり長さ						
		開口部、端部のかかり長さ						
		開口部、端部のかかり長さ						
		開口部、端部のかかり長さ						
		開口部、端部のかかり長さ						
		開口部、端部のかかり長さ						
		開口部、端部のかかり長さ						
	養生	開口部、端部のかかり長さ						
		開口部、端部のかかり長さ						
		開口部、端部のかかり長さ						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
							確認方法	確認日
コンクリートブロック塀及び塀工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
施工計画	材料	①ブロックの形状、寸法、種類 ②コンクリート材料及び調合 ③砂利の最大寸法 ④鉄筋の種類、規格 ⑤モルタル用材料 ⑥砂の粒度						
		材料の保管場所(品質形状別、雨の処置)						
		モルタル調合及び目地幅						
		コンクリートの調合						
	配筋	①鉄筋の継手及び定着 ②壁の配筋間隔 ③壁取合部の工法(コーナー補強方法)						
	ブロック積み	①一日の積上げ高さ ②ブロック塀のブロック厚さ						
	養生	硬化時までの振動、衝撃、荷重及び直射日光、寒気に対する養生						
		出隅、突出部の養生						
		雨水に対する処置						
施工図		ブロック割付け図						
		鉄筋の種類、規格						
		鉄筋の径、本数、間隔						
		鉄筋の定着、継手の長さ及び位置						
		横筋用ブロックの使用箇所						
		土間コンクリートの補強						
		平面関係(壁芯、寸法及び控壁の位置)						
		断面関係						
		埋込み金物、配管など						
施工	材料	ブロックの形状、寸法、種類						
		材料の保管場所						
	配筋	鉄筋の定着、継手長さ						
		コンクリート又はモルタルのかぶり厚さ						
		鉄筋の径、間隔						
		交差部、端部の配筋						
		土間コンクリートの補強						
		控壁の配筋						
	ブロック積み	横目地、縦目地モルタルの塗付け						
		1日の積上げ高さの限度						
		目地すり						
		縦目地空洞部のモルタル又はコンクリートの充填						
		横筋挿入ブロック空洞部のモルタル又はコンクリートの充填						
		埋込み金物						
		配管位置						
		溝掘り配管の時期と配管後の処理						
	養生	振動、衝撃、荷重の禁止						
		出隅、突出部及び踏付け面の養生						
		ブロック空洞部への雨水侵入防止処置						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

ALC [®] 補 工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		製造所名、施工業者名、作業管理体制						
		パネルの規格、種類						
		使用箇所						
		パネルの取扱い						
		設備用配管ボックス類の処置						
		目地用及び補修用モルタルの調合						
施工図		パネル割付け図(ハ [®] 補幅の最小限)						
		パネル取付け構法、種別						
		建具枠の取付け工法						
		パネルと他の材料との取合い						
		溝掘り(原則禁止)孔あけ及び開口部の処置						
		防火区画の場合の取付け金物の耐火被覆						
施工	材料	パネル種類、品質、規格						
		目地用鉄筋						
		取付け金物						
	パネルの 取扱い	屋外の場合のシート養生						
		積上げ高さの限度						
		表裏のあるパネルの積み方						
		種類、長さ別の積上げ						
	外壁パネル 構法	取付け構法						
		パネル下地金物の支持構造への取付け						
		短辺小口相互の接合部及び出隅、入隅接合目地幅						
		構造体との取り合う部分の隙間の充填(モルタル、耐火材料、絶縁材)						
		パネル接合部目地施工						
		パネル縦・横使いの取付け ①縦壁ロッキング構法 開口補強鋼材の取付け ②横壁アンカー構法 目地調整受金物はパネル積上げ段数5段以下に設ける						
		取付け完了後の補修						
	間仕切壁 パネル構法	取付け工法						
		パネル幅の調節						
		建込み						
		短辺方向の溝掘り禁止						
		開口部の処置						
		パネルの切断幅						
		取付け完了後の補修						
	屋根及び 床パネル 構法	パネル表裏の確認						
		取付け金物の固定						
		目地用鉄筋の取付け						
溝及び目地部分の清掃								
目地モルタルの充填								
降雨時の処置								
溝掘りの禁止								
欠込み部の補修								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
							確認方法	確認日
押出成形 メト板工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
施工計画書		製造所名、施工業者名、作業管理体制						
		パネルの種類、形状、寸法						
		使用箇所						
		パネルの取扱い						
		設備用配管ボックス類の処置						
		補修用材料						
施工図		パネル割付け図(パネル幅の最小限度)						
		パネル取付け工法、種別						
		建具枠の取付け工法						
		パネルと他の材料との取合い						
		溝掘り孔あけ及び開口部の処置						
		防火区画の場合の取付け金物の耐火被覆						
施工	材料	パネル種類、品質、規格						
		取付け金物						
	パネルの 取扱い	屋外の場合のシート養生						
		積上げ高さの限度						
		表裏のあるパネルの積み方						
		種類、長さ別の積上げ						
	外壁パネル 工法	取付け工法						
		パネル下地金物の支持構造への取付け						
		短辺小口相互の接合部及び出隅、入隅接合目地幅						
		構造体との取り合う部分の隙間の充填(モルタル又はロックウール)						
		パネル接合部目地施工						
		パネル縦・横使いの取付け (1)縦張り構法(A種) ①パネルは各段ごとに構造体に固定された下地鋼材で受ける。 ②取付け金物は、パネルの上下端部にロッキングできるように取付ける。 (2)横張り工法(B種) ①パネルはパネルの積上げ枚数3枚以下ごとに構造体に固定された下地鋼材で受ける。 ②取付け金物は、パネルの左右端部に、スライドできるように取付ける。						
		取付け完了後の補修						
	間仕切壁 工法	取付け工法						
		パネル幅の調節						
		建込み						
		溝掘り禁止						
		開口部の補強						
		パネルの切断幅						
		取付け完了後の補修						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

防水工事 (アスファルト防 水)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		施工業者名、作業管理体制						
		施工箇所、防水層の種類						
		工法						
		プライマーの種類及び製造所名						
		アスファルトの品質証明書の提出						
		プライマー、アスファルトの所要量						
		ルーフィングの種類及び製造所名						
		断熱材の材質、厚さ						
		材料置場、保管方法						
		下地処理 (清掃、乾燥状態、突起物、打継ぎ部、著しいひび割れ箇所の補修)						
		溶融がま (かまの種類、設置位置、養生方法、温度計、消火器設置)						
		小運搬の方法(溶融がまからの距離)						
		ルーフィングの重ね幅 部分粘着層付改質ルーフィングの場合は長手方向は突き付けの上を増張する						
		スラブ打ち継ぎ部、著しいひび割れ箇所 (スリットルーフィング幅300mm以上)						
		出隅、入隅、配管、便器との取合い、増張り						
		ルーフィングの廻りの増張り						
		立上り端部の増張り						
		断熱材の張付け						
		フラットソコ入の張付け						
		防水層押え(平場、立上り部、伸縮目地)						
施工中の降雨に対する処置								
施工図		排水勾配(水上の納まり、特記された屋上排水溝)						
		立上がり、出隅、入隅、エッジソコ、配管、便器との取合いなどの納まり						
		ルーフィング(位置、高さ、増張り)						
		伸縮調整目地(間隔、位置、幅、深さ、材種)						
施工	防水下地	排水勾配						
		下地の乾燥						
		不陸箇所の補修、突起物の除去、打継ぎ部、著しいひび割れ箇所の補修						
		入隅及び出隅又は45度の面取り						
		ルーフィング(位置、高さ)						
		出入口まわり、便器、配管などとの取合い						
		清掃						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

防水工事 (アスファルト防 水)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工	プライマー 塗り	下地乾燥状態、清掃状態							
		塗付量							
		放置時間							
		塗りむらの防止							
		塗り仕舞い							
	アスファルト 溶融	溶融がま(設置位置、養生方法(スラブ上、防水層上は原則禁止))							
		溶融温度(時間、色合い)							
	アスファルト 塗り	塗付量							
		塗りむら、ヒソホ-ル、異物							
		塗付け前の温度低下							
	ルーフィング 張り	表面の粉粒除去							
		入隅、ルーフィング、配管、便所との取合い							
		スラブ打継ぎ部、著しいひび割れ箇所(スリッチルーフィング幅300mm以上)							
		・重ね幅(100mm以上、長手方向粘着層付改質シート) ・重ね位置(乱とする)							
		立上がり端部の上下層の重ね方法							
		出隅、ルーフィング、便器、配管の増張り							
		立上がり端部の増張り							
	断熱材の 張付	配管端部のスチルス製既製パ-ント 締付け							
		立上がり入隅部分(45度仕上げの始点から50mm程度手前までとする)							
	防水層の 保護	屋根保護防水工法の場合ポリレンフィルム張り							
		屋根保護防水断熱工法の場合、フラットヤ-ソク入張り							
		保護材外塗り厚さ15mm(屋内で保護コ-クリ-トに配管等をおこなう場合)							
	防水層押 えコ-クリ-ト 打ち	勾配、厚さ(こて仕上げの場合80mm以上、仕上げをする場合60mm以上) 溶接金網の敷込み							
		伸縮調整目地							
		防水層を損傷しないようにする							
養生(散水)									
立上がり 押え	れんが押えの納まり(防水層より20mm離し材外を入念に充填)								
	材外押え(材外を取り付け、塗り厚30mm程度)								
材料試験等 (品質確認)	規格品証明書の確認								
	各種検査・試験結果の確認								
	施工写真の確認								
	保証書の確認								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

防水工事 (改質ア ルトシート防 水)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書	改質ア ルトシート防水	施工業者名、作業管理体制							
		施工箇所、防水層の種類							
		改質ア ルトシートの種類、厚さ及び製造 所名							
		プライマ、シーリング材、仕上げ塗料の種 類及び製造所名							
		材料置場、保管方法							
		下地処理 (清掃、乾燥状態、突起物、打継ぎ 部、著しいひび割れ箇所の補修)							
		増張り							
		安全対策(火気注意、中毒防止)							
施工図	改質ア ルトシート防水	排水勾配(水上の納まり)							
		立上がり、立ち下がり、出入隅部、I キパツヨ、配管等との取合い							
		ドリ(位置、高さ、増張り)							
		下地の異なる場合の取合い(ALCパ ネル、PCコンクリート)							
施工	防水下地	排水勾配							
		下地の乾燥							
		不良箇所の補修、突起物の除去、ルー フトリ、配管金物の防錆剤、錆、油除 去							
		ひび割れ箇所の補修(カット、シー リング)							
		立上がり、立下がり、入隅直角、出 隅は45度面取り							
		ルーフトリ(位置、高さ)							
		出入口廻り、配管などとの取り合い							
		清掃							
	改質ア ルトシート	重ね幅 ・トチ工法(100mm以上) ・常温粘着工法(100mm以上)							
		重ね部の張付け ・トチ工法(十分あぶる) ・常温粘着工法(製造所仕様)							
		出入隅、ドリ、配管の増張り							
仕上げ 塗料	塗りむらのないこと								
材料試験等 (品質確認)	規格品証明書の確認								
	各種検査・試験結果の確認								
	施工写真の確認								
	保証書の確認								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

防水工事 (合成高分子系 ルーフィングシート防水)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	合成高分子系ルーフィングシート防水	施工業者名、作業管理体制						
		施工箇所						
		防水層の種類及び工程						
		ルーフィングシートの種類、厚さ及び製造所名						
		断熱材(接着工法、機械的固定工法)						
		接着剤、プライマー、シーリング材、仕上塗料の種類及び製造所名						
		材料置場、保管方法						
		下地処理 (清掃、乾燥状態、突起物、打継ぎ部、著しいひび割れ箇所の補修)						
		ルーフィングシートの重ね幅 ・加硫ゴム系 ・塩化ビニル樹脂系						
		増張り(浮かし張り) (打継ぎ箇所、著しいひび割れ箇所)						
		目地処理(接着工法) (ALCパネル下地50mm絶縁テープ)						
		増張り (出入隅部、出入隅角)						
		増張り (トイ、便器、配管等)						
		安全対策(火気注意、中毒防止)						
施工中の降雨に対する処置								
施工図	合成高分子系ルーフィングシート防水	排水勾配(水上の納まり)						
		立上がり、出隅、入隅、エッジツォコ、配管、便器との取合いなどの納まり						
		トイ(位置、高さ、増張り)						
		下地の異なる場合の取合い						
施工	防水下地	排水勾配						
		下地の乾燥						
		不良箇所の補修、突起物の除去、ルーフィング、配管金物の防錆剤、錆、油除去						
		ひび割れ箇所の補修(カット、シーリング)及び目地処理						
		入隅は直角、出隅は45度面取り						
		トイ(位置、高さ)						
		出入口廻り、配管などとの取合い						
		清掃						
	プライマー塗り	下地乾燥状態、清掃状態						
		放置時間						
		塗りむらの防止						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

防水工事 (合成高分子系 ルーフィングシート防 水)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工	ルーフィング	接着剤の塗布						
		スラッシュ打ち継ぎ部、著しいひび割れ箇所 の増し張り(浮かし張り)						
		重ね幅 ・加硫JIS系(縦横とも100mm以上、 立ち上がり面150mm以上、SM,SI- MI150mm以上) ・塩化ビニル樹脂系(縦横とも40mm以 上) ・熱可塑性エラストマー系(縦横とも40mm 以上) 重ね位置(乱とする)						
		気泡、しわのないこと						
		出隅、入隅、ルーフィング、配管の増張り						
		ルーフィング、便器、配管、取合い部のシー リング						
		立ち上がり部張り仕舞い(テープ状シート 材及びシーリング)						
材料試験等 (品質確認)		規格品証明書の確認						
		各種検査・試験結果の確認						
		施工写真の確認						
		保証書の確認						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

防水工事 (塗膜防水)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	塗膜防水	施工業者名、作業管理体制						
		種別、施工箇所						
		工法の確認						
		材料の種類及び製造所名						
		下地処理 (清掃、乾燥状態、突起物、打継ぎ部、著しいひび割れ箇所の補修) ルーフトリ、配管などの取合い、出隅、入隅の補強						
施工図	塗膜防水	排水勾配(水上の納まり)						
施工	防水下地	排水勾配						
		下地の乾燥						
		不良箇所の補修、突起物の除去、ルーフトリ、配管金物の防錆剤、錆、油除去						
		ひび割れ箇所の補修(カット、シーリング、補強塗り)						
		入隅は直角、出隅は45度面取り						
		ルーフトリ(位置、高さ)						
		出入口廻り、便器、配管などとの取合い						
		清掃						
	防水材塗り	塗りむらの防止						
		ルーフトリ、便器、配管と下地材との取合い(シーリング)						
		塗り継ぎの重ね幅(100mm以上)、補強材の重ね幅(50mm以上)						
		出隅、入隅、ルーフトリ、配管の補強塗り(100mm以上)						
		端部の塗り仕舞い						
		規格品証明書の確認						
		各種検査・試験結果の確認						
材料試験等 (品質確認)	施工写真の確認							
	保証書の確認							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

防水工事 (ケイ酸質系 塗膜防水)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	ケイ酸質系 塗膜防水	施工業者名、作業管理体制						
		施工箇所、防水層の種別						
		防水層の種別及び工程						
		主材料等						
		工法(下地及び下地処理)						
		工法(防水材塗り)						
		養生						
施工図	ケイ酸質系 塗膜防水	適用部位、防水層位置						
		下地処理(打継ぎ箇所等)						
施工	材料	主材料の品質						
		材料の保管方法						
	下地	ｺﾝｸﾘｰﾄ打継ぎ箇所						
		ｺﾝｸﾘｰﾄ処理						
		水浸し						
	防水材 塗り	練り混ぜ(可使時間)						
		塗付け時間間隔						
養生	練混ぜ方法及び時間							
材料試験等 (品質確認)		規格品証明書の確認						
		各種検査・試験結果の確認						
		施工写真の確認						
		保証書の確認						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

防水工事 (ｼｰﾘﾝｸﾞ)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書	ｼｰﾘﾝｸﾞ	施工業者名、作業管理体制							
		材料の種別、色、規格証明書及び製造所							
		目地寸法、形状、被着体材質							
		接着性試験							
		材料の保管方法							
		補強材料の材質(ﾌﾟﾗｲﾏｰ、ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ材、ﾎﾟｯﾄﾌﾞﾚｰｶｰ)							
		下地処理							
		工法の確認							
		養生							
施工	材料	ｼｰﾘﾝｸﾞ 材の品質 (規格証明書の提出、有効期限)							
		材料の保管方法 (湿気、高温、直射日光の禁止)							
	下地	下地処理の確認(乾燥、付着物及び錆の除去)							
		目地などの形状(凹凸、広狭がない)							
		ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ 材の装填(所要寸法より深い場合)							
		養生テープ張り							
		二面接着の確認(A種～D種の場合、ﾎﾟｯﾄﾌﾞﾚｰｶｰを用いる)							
	充填	気象(被着体5℃以下、50℃以上は作業中止)							
		ﾌﾟﾗｲﾏｰの塗布及び乾燥時間							
		充填用ｶﾞｯ							
		練混ぜ方法及び時間							
		充填(隙間、打残し、気泡がない)							
		打継ぎ箇所の確認(目地の交差部、角部は避ける)							
		可使時間(2成分形の場合)							
		充填後の処理							
	検査	目視検査							
	養生	吹き付け等の仕上げ(塗り重ね適合性)・養生							
	材料試験等 (品質確認)		規格品証明書の確認						
			各種検査・試験結果の確認						
		施工写真の確認							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

石工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		製作所名、作業管理体制						
		石材の種類、品質、仕上げの種類及び使用箇所						
		金物の材種、形状、寸法						
		石裏面処理及び裏打ち処理						
		目地の調合						
		下地ごしらえ						
		工法の確認						
		施工順序						
		材料の保管場所						
		伸縮調整目地						
		化粧目地						
		養生方法、清掃						
施工図		割付け図 (種類、形状、寸法、目地寸法等)						
		取付け工作図 (取付け金物を含む)						
		出隅、入隅の納まり						
		特殊部分の納まり(原寸図含む)						
		開口部廻り詳細(窓、出入口、ILパター等)						
		関連工事との取り合い						
		役物の詳細						
施工	製品検査	形状、寸法						
		色合い、模様						
		加工仕上がりの状態						
		欠陥、損傷の有無						
		合端、のみ込み部分の仕上げ状態						
		引き金物、だぼなど彫り込み加工の個数、位置						
		石粉、鉄粉の洗落し						
		石裏面処理及び裏打ち処理						
	工法(共通)	仕上げ墨						
		下地の清掃						
		アジャの径、間隔						
		下地鉄筋の径、間隔、取付け						
	外壁湿式工法	最下部の石の取付け						
		一般部分の石の取付け						
		裏込め目地の調合、充填						
		目地目地詰め (化粧目地詰めは水洗い終了後)						
		目地のシーリング						
	内壁空積工法	下地鉄筋の錆止め処置						
		幅木又は最下段の石裏の取付け						
		一般部分の石の取付け						
		裏込め目地						
		目地目地材料						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

石工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工	乾燥工法	幅木の取り付け							
		一般部分の取り付け							
		目地珞材材料							
		金物により取り付ける場合の取り付ける状態							
	工法(床及び階段石)	敷き珞材の調合(セメント1:砂4程度)							
		目地幅(屋外4mm以上、屋内3~6mmとし、特記による)							
		据付け							
	養生、清掃	仕上げ裏表面の汚染防止							
		出隅部分の保護							
		水洗い清掃							
本磨きの場合及び大理石の清掃									
材料試験等(品質確認)	規格品証明書の確認								
	各種検査・試験結果の確認								
	施工写真の確認								

工事監理チェックリスト

令和〇〇年〇〇月〇〇日

タイル工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□ 印
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇 印
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	共通	製造所名、施工業者名、作業管理体制						
		種類及び規格						
		タイルの形状、寸法及び使用箇所 接着剤後張り工法のタイル						
		裏足の高さ						
		伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地						
		後張り工法施工前の確認						
		清掃						
		施工後の確認及び試験方法 ・目視確認 ・打診確認 ・接着力試験						
	セメント珪藻土による陶磁器質タイル張り	下地の均し珪藻土塗り						
		張付け用珪藻土の調合及び塗り厚						
		化粧目地用珪藻土の調合						
		保水剤の製造所及び使用量						
		既製調合珪藻土の製造所及び仕様						
		タイル張り工法(タイルの種類、張り付け工法及び施工箇所)						
		まぐさ、窓台などの工法						
		化粧目地						
		養生方法						
		接着剤による陶磁器質タイル張り	下地の均し珪藻土塗り ・外装壁タイル ・内装壁タイル					
	施工前の下地確認							
	化粧目地用珪藻土の調合							
	保水剤の製造所及び使用量							
	既製調合珪藻土の製造所及び仕様							
	タイル用接着剤の種類と規格 ・内装壁タイル用 ・外装壁タイル用							
	壁タイル張り工法(タイルの種類、張り付け工法)							
	まぐさ、窓台などの工法							
	化粧目地							
	養生方法							
	陶磁器質タイル型枠先付け	タイル型枠先付けの種類						
		型枠緊張材部分の取扱い						
		タイル型枠先付け面のせき板の種類						
型枠の剛性								
型枠振動機及び振動機要員の配置								
施工図	タイル及びニットタイルの割付け図							
	伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地位置、形状							
	関連工事との取合い (仮設、電気、機械)							
	タイル型枠先付け工法のせき板の組立て、ニット取付けの詳細							
施工	製品検査	形状、寸法						
		色合い						
		外観(仕上がり状態)						

工事監理チェックリスト

令和〇〇年〇〇月〇〇日

タイル工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□ 印
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇 印
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工	下地	下地モルタルの確認 (不陸、浮き、き裂の補修)						
		清掃及び水浸し						
		タイルごしらえ (切断、加工、水浸し)						
	セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り(床タイル張り)	敷きモルタルの調合						
		張付け用モルタルの調合						
		張付け						
		水勾配						
		目地の清掃						
		化粧目地詰め						
	セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り(壁タイル張り)	下地及びタイルごしらえ						
		タイル張りの工法と張付けモルタルの塗厚						
		張付け用モルタルの調合						
		伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置、寸法						
		張付けモルタルの塗付け面積 ・密着張り ・改良積上げ張り ・改良圧着張り ・マスク張り ・ポイントタイル張り						
		まぐさ、窓台などの工法						
		表張り上の剥がし時期 (ニットタイルの場合)						
		目地の清掃						
		化粧目地詰め						
		検査 あと張り工法施工前の確認						
	施工後の確認試験							
	陶磁器質タイル(補修)	検査により、タイル色調の不揃い、浮き、ひび割れ、引っ張り接着強度及び破壊状況の判定で不合格とされた部分の張替え						
	養生及び清掃	屋外施工、寒冷期施工						
		清掃						
	接着剤による陶磁器質タイル張り(壁タイル)	下地及びタイルごしらえ						
		タイル張りの工法と張付け材料の使用量						
		張付け順序						
		タイル張り接着剤の種類						
		伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置、寸法						
		タイル用接着剤の塗付け面積、経過時間 ・内装壁タイル接着剤						
		まぐさ、窓台などの工法						
表張り上の剥がし時期 (ニットタイルの場合)								
目地の清掃								
化粧目地詰め								
検査 あと張り工法施工前の確認								
検査 施工後の確認試験								

工事監理チェックリスト

令和〇〇年〇〇月〇〇日

タイル工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□ 印
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇 印
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工	陶磁器質タイル(補修)	浮き、ひび割れ等によるタイル張り直しは、監督員の承諾を受けて行う						
		不合格の場合は、施工計画書の品質計画として定めた方法で処置し、監督員の検査を受ける						
	養生及び清掃	屋外施工、寒冷期施工						
		清掃						
	陶磁器質タイル型枠先付け	型枠						
		・タイル型枠先付け面のせき板						
		・剛性						
		タイルエッジの取付け						
		・役物タイル						
		・標準エッジ						
		せき板への散水						
		コンクリートの打ち込み						
	陶磁器質タイル型枠先付け(補修)	コンクリート打ち込みにより汚染された下階タイル面の清掃						
		型枠取り外し						
		・せき板の存置期間 ・支柱の存置期間 ・存置期間の証明 型枠取り外し後タイル面に付着した不要雑物の除去						
陶磁器質タイル型枠先付け(補修)	仮付けタイル除去							
	タイルの欠落、埋没、接着不良、破損及び著しい割れのある物の張替え							
	豆板の著しいコンクリート及び主要構造部の重大な不良箇所							
材料試験等(品質確認)	目地コンクリート充填不良箇所							
	規格品証明書の確認							
	外観確認							
	打診確認							
	接着力試験							
	各種検査・試験結果の確認							
	施工写真の確認							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

木工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	施工計画	施工業者名、作業管理体制						
		表面仕上げの程度						
		木材の含水率						
		木材の品質、樹種及び使用箇所						
		加工組立て、取付け工法						
		釘、諸金物、接着剤、木れんがなど						
		防腐、防蟻、防虫処理						
		養生						
施工図		木材の断面寸法						
		間仕切軸組、天井下地						
		床組などの構造継手及び仕口						
		建具まわり、壁、天井及び床の取合い納まり						
		室ごとの内法、高さ関係						
施工	墨出し	基準墨、陸墨、逃げ墨及び造作墨						
	材料	木材含水率						
		木材品質						
		木材樹種						
		木断面方法						
		木材表面仕上げ						
		造作用集成材						
		造作用単板積層材						
		接合具釘						
		接合具金物						
		接合具接着剤						
		木れんが						
		防腐・防蟻処理	薬剤処理が不要な樹種					
	薬剤の加圧注入							
	薬剤の塗布							
	防腐処理を行う箇所(特記)							
	防虫処理	防虫処理(特記)						
	工法	内部間仕切軸組及び床組 アンカーボルトの径、間隔						
		内部間仕切軸組及び床組 継手、仕口						
		内部間仕切軸組及び床組 材の間隔、とめ付け						
		内部間仕切軸組及び床組 防腐処理・防蟻処理、防虫処理						
		内部間仕切軸組及び床組 土台下モルタル充填						
		窓、出入口その他 取付け金物間隔						
		窓、出入口その他 継手、仕口						
		窓、出入口その他 モルタル充填						
		床板張り合板の規格及び表面品質						
		床板張りとめ付け間隔						
		床板張り継手位置						
		床板張り防腐処理・防蟻処理、防虫処理						
		壁及び天井下地材の間隔、取付け						
		壁及び天井下地モルタル塗り壁下地 (ラス張りの場合)						
	壁及び天井下地プaster塗り壁下地 (ラスボード張りの場合)							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

木工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工	工法	壁及び天井下地野縁下端目違い						
		壁及び天井下地目すかし仕上げの目地底処理						
		壁及び天井下地開口部の補強						
	養生	壁及び天井下地 防汚処理・防蟻処理、防虫処理						
		汚染、損傷などのおそれのある場合の養生						
		和室の場合の養生						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

屋根及びとい工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書	共通	施工一般 降雨・降雪、下地の乾燥不十分、強風							
施工計画書 (長尺金属板及び折板葺)	長尺金属板葺き	材料の種類、規格、製造所 長尺金属板、留付け用部材、下葺材料 指定のない付属材料							
		施工専門業者名、作業管理体制							
		専門業者の工法及び仕様							
	折板葺	材料の種類、規格、製造所 鋼板製屋根用折板 タイトフレームその他 指定のない付属材料							
		施工専門業者名、作業管理体制							
		専門業者の工法及び仕様							
施工図	長尺金属板及び折板葺	屋根材の割付け							
		工法 標準工法、役物、取合いの特殊工法							
施工 (長尺金属板及び折板葺)	材料	材料の種類、規格、表面処理など							
		留付け用釘、金物、その他の付属材料							
		下葺材料の規格							
	長尺金属板葺	専門業者仕様							
		下葺アスファルトルーフィング類の留付け及び張上げ状態							
		折曲げなどの状態							
		箱形の隅などの加工							
		はぎ合わせの掛かり及び折返し寸法							
		付け子、吊り子などの留付け							
	折板葺	葺上がり状態							
		専門業者仕様							
		タイトフレームと下地材との接合							
折板の緊結									
施工計画書 (粘土瓦葺)	粘土瓦葺	材料の種類、大きさ、産地 粘土瓦留付け用釘、その他							
		役物瓦、雪止め瓦の使用							
		寒冷地に用いる場合の耐凍害性の証明							
施工図	粘土瓦葺	屋根材の割付け							
		工法 標準工法、役物、取合いの特殊工法							
施工 (粘土瓦葺)	工法	専門業者仕様							
		下葺材の重ね合わせ							
		瓦棧木の取り付け							
		棟の工法							
施工計画書 (とい)	共通	施工一般 降雨・降雪、下地の乾燥不十分、強風							
	とい、ルーフトレン等	といの材種、規格、材質その他及びとい径							
		ルーフトレンの材質、仕上げ、品質、許容差及び形状寸法							
		といの継手の工法							
		防露の材料、工法 (床貫通部分などを含む)							
		とい受け金物の形状、間隔及び取付け工法							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

屋根及びとい工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
		ルーフトレンの位置、高さ及び取付け工法							
施工計画書(とい)	とい、ルーフトレン等	排水勾配							
		通水試験方法							
施工図	とい、ルーフトレン等	鋼管といの配管 ルーフトレンとの取合い							
		鋼管といの配管 横走り管(勾配等)							
		鋼管といの配管 床貫通部、下がり止め							
		鋼管といの配管 防火区画貫通部							
施工(とい)	材料	といの材種、規格及びとい径							
		ルーフトレンの材質、品質及び形状寸法							
		とい受け金物の材種、寸法							
		防露材							
	工法(とい)	とい受け金物の取付け間隔							
		継手の形式 鋼管製とい							
		継手の形式 硬質ポリ塩化ビニル製とい							
		接続部の防錆処置 鋼管製とい							
		鋼管製といの防露巻きの施工箇所及び工法							
		一般屋内の防露巻きの保護							
		下がり止めの取付け 鋼管製とい							
		下がり止めの取付け 硬質ポリ塩化ビニル管製とい							
	工法(ルーフトレン)	取付け位置							
		コンクリート増打ち等の処置							
		やむを得ずあと付けとする場合のモルタル充填							
	清掃及び試験	清掃							
通水試験									

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

金属工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書 (軽量鉄骨天井 下地)	施工計画	製造業者名、施工業者名、作業管理体制						
		建築用鋼製下地材(壁・天井) 規格証明書の提出、規格表示マーク の写真						
		野縁の間隔(屋内、屋外)						
		野縁の種類						
		野縁受けの種類						
		金属類の防錆処置						
		工法(留付け)						
		開口部の補強方法						
		天井段違い部分の補強方法						
	施工計画	吊ボルトの補強方法 (天井ふところ1.5m以上)						
	設備との取合い							
施工図		下地材の割付け						
		インサート、吊ボルトの位置						
		開口部の補強						
		段違い部分の補強						
施工	組立て	天井高さ						
		インサートの間隔及び周辺部の端か らの位置						
		吊ボルトの取付け						
		野縁受けの位置						
		野縁の方向及び間隔						
		野縁のとめ付け						
		野縁が壁に突き付く部分の取合い						
		開講部の補強						
		天井ふところが1.5m以上の補強						
		溶接箇所の錆止め(鉛酸カルシウム さび止めペイント)						
施工計画書 (軽量鉄骨壁下 地)	施工計画	製造業者名、施工業者名、作業管理 体制						
		建築用鋼製下地材(壁・天井) 規格証明書の提出、規格表示マーク の写真						
		スタッドの間隔(施工図)						
		スタッド、ライナーなどの種類						
		出入口類の開口部補強材						
		ダクト類の小規模開口部の補強材						
		鋼材及び取付け金物の防錆処置						
		工法(留め付け)						
		出入口類の開口部補強方法						
		ダクト類の開口部の補強方法						
設備との取合い								
施工図		下地材の割付け						
		開口部の補強						
施工	組立て	ランナーの留付け						
		スタッドの間隔						
		スペーサーの間隔						
		軸組内の配管の位置						
		出入口類の開口部の補強						
		ダクト類の開口部の補強						
		スタッドの補強(振れ止め間隔1.2m 程度)						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

金属工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
		溶接箇所の錆止め(鉛酸カルシウムさび止めペイント)						
施工計画書 (金属成形板張り)	施工計画	製造業者名、施工業者名、作業管理体制						
		材料の種類、規格、寸法及び表面処理						
施工図		割付け図						
		開口部(天井点検口、設備機器など)						
		周辺との取合い						
		特殊な加工を必要とする箇所の加工方法						
施工	材料	材料の種類、規格、寸法						
		表面処理の種類又は仕上げ						
	工法	張上がり状態						
		設備機器などとの取合い						
施工計画書 (アルミ製笠木)	施工計画	製造業者名、施工業者名、作業管理体制						
		部材の書類						
		表面処理						
		付属部品の材料及び表面処理(主材製造所の仕様)						
		多雪区域の指定						
施工	材料	部材の種類						
		表面処理						
		付属部品						
	工法	固定金具の取付け						
		笠木の取付						
		笠木の継手部						
施工計画書 (手すり及びタ)	施工計画	製造業者名						
		材料の種類、品質、規格及び寸法						
		表面処理及び下地処理						
		塗装など(亜鉛めっき、錆止めの塗装)						
		溶接						
施工図	手すり	手すり各部の寸法						
		アンカーの工法						
		伸縮継手の位置と納まり						
		各部の取合い						
	タラップ	タラップ各部の寸法						
		組立て、取付けの詳細						
施工	材料	材料の種類、品質、寸法						
		表面処理の種類						
	組立て取付け (手すり)	埋込み金物への取付け						
		モルタル充填及びシーリング						
		固定状況						
		仕上げ状態(ビス頭部、継目の目違い、切断面の処理)						
	組立て取付け (タラップ)	錆止め塗装						
		各部の取合い及び足金物の取付け						
		各部タラップ最下段の床面からの高さ						
		足金物のアンカー						
		固定状況						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

左官工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■ ■ □ □ □ □	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書	共通	施工業者名、作業管理体制							
		種別、種類、製造所名及び使用区分							
		使用材料保管方法							
		下地、塗り面などの浮きの確認方法及び補修方法							
		早期乾燥、寒冷期、直射日光、降雨及び強風時の対策							
		ひび割れ防止の方法							
	モルタル塗り	材料：種類、品質、規格及び使用量(セメント、混和剤、保水剤等)							
		材料：製造所及び仕様							
		砂の粒度							
		吸水調整材の品質							
		調合及び塗り厚							
		練混ぜ場所及び練混ぜ方法							
		下地の処理							
		工法：各工程の放置期間及びその確認方法							
		工法：仕上げの種類							
		目地割り及び目地材料							
		タイル張り下地の均しモルタル塗り厚さ及び精度確認							
	セルフレベルリング	材料の製造所名、種類及び品質							
		下地処理							
		工法の確認							
		塗り厚							
		養生方法							
	仕上塗材仕上げ	仕上げ塗材別の製造所、材料、規格及び仕様							
		防火材料の認定表示の確認							
		溶剤を使用する場合の安全対策							
		下地処理：仕上塗材の種類に応じた下地モルタル面の確認							
		下地処理：ボード面及びALC面の下地処置							
		下地調整							
		工法の確認							
	マスチック塗材塗り	マスチック塗材塗りの製造所、材料及び仕様							
		防火材料の認定表示の確認							
		素地ごしらえ：モルタル面及びプラスター面の素地ごしらえ							
		素地ごしらえ：コンクリート面、ALCパネル面及び押出成形セメント板の素地ごしらえ							
	せっこうプラスター塗り	プラスターの種類及び製造後の経過期間							
		砂の粒度							
		工程及び塗り厚							
		上塗りの調合							
		下地がせっこうボードの場合の下塗り、中塗りに用いるせっこうプラスター							
		下地処理							
		工法の確認							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

左官工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書	ロックウール吹付け	材料の品質及び規格							
		吹付けロックウールの配合及び密度							
		施工工程の確認							
		施工：厚さ50mm以上の落下防止用処置							
施工(モルタル塗り)	材料	砂の粒度、水、保水剤、顔料、吸水調整材							
	養生	近接する他の部材その他の仕上げ面に対する処置							
	下地処理	基準墨、仕上墨							
		下地処理							
		目違い、コーン処理、ひずみ、不陸箇所の補修及び放置期間							
		コンクリート面の目荒らし工法、高圧洗浄処理							
		セメントペースト塗り							
		ひび割れ防止の処置							
	壁(下塗り、ラスこすり)	目地棒の取付け							
		調合及び塗り厚							
		目荒らし							
		放置期間							
		部分的にむらが著しい場合のむら直し							
	壁(むら直し)	下地のひび割れ発生状況							
		調合							
		目荒らし							
	壁(中塗り)	調合							
		規定すり、規定塗り							
		上塗りペーストを使用する場合の下地モルタルの処置(強度緩和)							
	壁(上塗り)	調合							
		ペースト使用の範囲							
		塗り厚							
		仕上げの種類							
	壁(目地塗り)	目地塗り							
	床塗り	調合							
		塗り厚							
		水勾配							
		仕上げの種類							
押し目地の間隔									
防水保護コンクリートのモルタル塗りの場合の目地									
タイル張り下地の均しモルタル塗り	塗り厚(全仕上げ厚さ及びタイル厚さ)								
	タイル張りの種類により下塗り又は中塗りまで行う範囲								
防水モルタル	外壁の伸縮調整目地								
	防水剤の製造所及び仕様								
	調合(セメント1:砂2)								
		コンクリート不良箇所の補修							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

左官工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工 (セルフレベリング材塗り)	材料	種類及び品質							
		吸水調整材その他の材料							
		下地処理							
		吸水調整材塗り(1回目、2回目)							
		セルフレベリング材塗り							
		打継部、気泡跡等の凸部処理及び補修養生							
施工 (仕上塗材仕上げ)	材料	製造所の調査及び色、つやの確認							
		開封しないままの現場搬入							
		有効期間の確認							
		下塗材、主材料及び上塗りの製造所							
		工程ごとの塗付量確認と報告							
	養生	寒冷期、夏期の直射日光に対する処置							
	下地処理	ひび割れ箇所の処置							
		目違い、コーン処理、ひずみ、不陸箇所の補修							
		壁面の清掃							
		不要な金物類の処置							
		浮き、ALC面の欠け、穴等の不良箇所の補修							
		仕上塗材に応じた下地モルタル面の確認							
	下地調整	ボード面の下地調整							
		コンクリートの下地調整 ①目違い ②清掃 ③下地調整塗材の塗付け							
		モルタル、プaster及びPCパネルの下地調整 ①清掃 ②合成樹脂エマルジョンシーラー塗付							
	工法 (外装薄塗材、Si及び可とう形外装薄塗材E)	材料の練混ぜ							
		吹付け、こて塗り又はローラー塗り回数							
		仕上がりの状態							
	工法 (防水形外装、薄塗材E)	材料の練混ぜ							
		増塗り、使用量							
		ローラー塗り又は吹付け回数、使用量 仕上がりの状態							
工法 (外装薄塗材S)	材料の練混ぜ								
	吹付け 仕上がりの状態								
工法 (内装薄塗材C及び内装薄塗材L)	材料の練混ぜ								
	吹付け又はローラー塗り回数 仕上がりの状態								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

左官工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■ ■ □ □ □ □
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工 (仕上塗材仕上げ)	工法 (内装薄塗材Si及び内装薄塗材E)	材料の練混ぜ						
		吹付け、こて塗り又はローラー塗り回数						
		仕上りの状態						
	工法 (内装薄塗材W)	材料の練混ぜ						
		吹付け又はこて塗り回数						
		仕上りの状態						
	工法 (外装厚塗材C)	材料の練混ぜ						
		吹付け又はこて塗り回数						
		仕上りの状態						
	工法 (外装厚塗材Si及び外装厚塗材E)	材料の練混ぜ						
		吹付け、ローラー塗り又はこて塗り回数						
		仕上りの状態						
	工法 (内装厚塗材C)	材料の練混ぜ						
		吹付け又はこて塗り回数						
		仕上りの状態						
	工法 (内装厚塗材L及び内装厚塗材G)	材料の練混ぜ						
		吹付け又はこて塗り回数						
		仕上りの状態						
	工法 (内装厚塗材Si及び内装厚塗材E)	材料の練混ぜ						
		吹付け、こて塗り又はローラー塗り回数						
仕上りの状態								
工法 (複層塗材CE及び複層塗材RE)	材料の練混ぜ							
	吹付け又はローラー塗り回数							
	仕上りの状態							
工法 (複層塗材Si及び複層塗材E)	材料の練混ぜ							
	吹付け又はローラー塗り回数							
	仕上りの状態							
工法 (可とう形複層塗材CE)	材料の練混ぜ							
	吹付け又はローラー塗り回数							
	仕上りの状態							
工法 (防水形複層塗材CE及び防水形複層塗材RE)	材料の練混ぜ							
	増塗り、使用量							
	吹付け又はローラー塗り回数、使用量							
工法 (防水形複層塗材E)	材料の練混ぜ							
	増塗り、使用量							
	吹付け又はローラー塗り回数、使用量							
工法 (防水形複層塗材RS)	材料の練混ぜ							
	増塗り、使用量							
	吹付け又はローラー塗り回数、使用量							
工法 (軽量骨材仕上塗材)	材料の練混ぜ							
	吹付け又はこて塗り厚さ							
	仕上りの状態							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

左官工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工 マスチック塗 材塗り	材料	製造所の調合							
		防火材料の認定表示の確認							
	素地ごしらえ	モルタル面、プaster面							
		コンクリート面、ALC面、押出成形セメント板面							
	工法	塗材の攪拌							
		塗付け回数、塗付け量							
		塗付け幅(800程度)							
		むら直し							
		仕上り状態							
	養生	近接する他の部材その他の仕上げ面に対する処置							
施工 せっこうプラ スター塗り	材料	プasterの種類及び製造後の経過期間							
		砂の粒度、水							
	養生	作業中及び施工後の通風							
	工法	下地モルタル塗り ①調合、塗り厚及び荒らし目 ②下塗りまでの放置期間							
		材料の練り合わせ及び加水後の経過時間							
		下塗り ①下地の乾燥状況 ②表面の荒らし目 ③中塗りまでの放置時間							
		中塗り							
上塗りの仕上げ状態									
施工 ロックウール 吹付け	工法	材料の不燃認定及び規格の確認							
		材料の配合及びかさ密度							
		吹付け厚さ							
		鉄骨の場合の浮き錆、油などの取除き							
		下地に適した接着剤の選定							
		厚さ50mm以上又は耐火被覆の場合の落下防止用の処置							
		吹付け回数							
		仕上がり状態							
		自然乾燥期間(7日間程度)							
		寒冷期の施工							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
							確認方法	確認日
建具工事 (アルミニウム製)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制						
		建具の種類						
		耐風圧性、気密性、水密性(特記)性能証明資料又は試験成績書						
		防火、遮音、断熱、内面変形追従性能(特記)(資料提出)						
		表面処理の種別(色見本提出の有無の有無)						
		加工、組立て(実物と見本製作)						
		耐アルカリ性塗料の塗付						
		建具金物の種類、形式、材質及び製造所名(見本提出の有無、重量、形状に適した物)						
		マスターキーの範囲						
		ガラス及び留め材の種類						
		網入り板ガラスの下辺小口等の防錆処置						
		下辺に排水用水抜き孔(複層ガラス、網入り板ガラス)						
		取付け工法						
		枠周囲充填モルタルの防水剤、凍結防止剤の製品名(砂の塩分含有量NaCl換算で0.04%以下)						
		製品の養生(運搬時、取付時、取付後)						
施工図	建具配置図	位置、符号						
		開き勝手、引き勝手						
	一般	形状、寸法(内外装仕上げ割付けに対する検討)						
		内法寸法(幅、高さ)、見付け、見込み						
		引違い及び片引きの障子の構造						
		板材						
		すれ合う部分、振止め、戸当たりの類						
		ガラリの寸法、形状、フリーエリア(有効面積)						
		開き勝手、引き勝手						
		くつずりの材質、形状、厚さ くつずりの下枠のモルタル先詰め						
		付属金物の種類、取付け位置(クレセントの取付け位置床から1.5m以下)						
		連窓の伸縮の逃げ						
		ガラスの種類、厚さ、留め材 ガラス溝の大きさ						
		複層ガラス、網入りガラス(排水用水抜き孔)						
		アンカーの寸法、位置、間隔(500mm以下)						
		補強材(主として方立部、無目)(補強板の位置、形状、厚さ、接触腐食の防止処置)						
		躯体との取合い						
		雨仕舞い(雨水侵入のおそれのある箇所の水返し、シーリング)						
		仕上げ材との取合い						
		ガラス留め材シーリングの目地寸法						
設備との取合い								
施工	製品検査	寸法(幅、高さ、見付け、見込み)						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容			指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
		確認内容	確認方法	確認日				
建具工事 (アルミニウム製)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
		部材接合部の状態						
		表面処理(皮膜厚、塗膜厚)						
		気密材						
		補強材(特に建具金物との取合い)						
		接触腐食の防止						
		耐アルカリ性塗料の塗付け						
		付属金物						
		開閉具合						
	墨出し	基準墨、陸墨、出入口及び窓の逃げ墨 位置、寸法						
	取付け検査	位置、垂直、水平						
		アンカー取付け間隔、固定度(溶接)						
	モルタル詰め	充填順序、方法(外部回りは防水剤、凍結防止剤入りモルタルを念入りに詰める。くつずり下枠は先詰め。砂の塩分含有量NaCl換算で0.04%以下)						
	シーリング	雨掛かり部の建具枠周囲、水切り板と下枠取合い						
	付属金物	種類、形式、材質、数量、取付け位置						
	取付け後の養生	汚損、損傷の処置(モルタル、プaster、シーリング、塗料、ガラス施工時)						
	ガラスの取付け	ガラスの種類、厚さ、留め材						
		ガラス面のクリアランス、掛かりしろ						
		網入り板ガラスの防錆処置						
	調整	開閉具合、施錠具合、ドアクローザーの具合、マスターキー						
	清掃等	ガラスの養生、清掃						
		取付け金物のビス落ちの確認						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (樹脂製)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制						
		耐風圧性、気密性、水密性(特記)、性能証明資料又は試験成績書						
		防火、遮音、断熱性能(特記)(資料提出)						
		加工、組立て(実物と見本製作)						
		建具金物の種類、形式、材質、及び製造所名(見本提出の有無、重量、形状に適した物)						
		マスターキーの範囲						
		ガラス及びグレイジングガスケット						
		網入り板ガラスの下辺小口等の防錆処置						
		下辺に排水用水抜き孔(複層ガラス、網入り板ガラス)						
		取付け工法						
		枠周囲充填モルタルの防水剤、凍結防止剤の製品名(砂の塩分含有量NaCl換算で0.04%以下)						
		製品の養生(運搬時、取付時、取付後)						
施工図	建具配置図	位置、符号						
		開き勝手、引き勝手						
	一般	形状、寸法(内外装仕上げ割付けに対する検討)						
		内法寸法(幅、高さ)、見付け、見込み						
		引違い及び片引きの障子の構造						
		樹脂肉厚						
		気密材、すれ合う部分、振止め、戸当たりの類						
		ガラリの寸法、形状、フリーエリア(有効面積)						
		開き勝手、引き勝手						
		くつずりの材質、形状、厚さ くつずりの下枠のモルタル先詰め						
		付属金物の種類、取付け位置(クレセントの取付け位置床から1.5m以下)						
		連窓の伸縮の逃げ						
		ガラスの種類、厚さ、留め材 ガラス溝の大きさ						
		複層ガラス、網入りガラス(排水用水抜き孔)						
		アンカーの寸法、位置、間隔(400mm以下)						
		補強材(主として方立部、無目)(補強板の位置、形状、厚さ、接触腐食の防止処置)						
		躯体との取合い						
		雨仕舞い(雨水侵入のおそれのある箇所の水返し、シーリング)						
		仕上げ材との取合い						
		ガラス留め材シーリングの目地寸法						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (樹脂製)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工図	一般	ガラスの取替え、掃除(メンテナンス)						
		付属金物のリスト(種類、形式、材質、数量、製造所名)						
		設備との取合い						
施工	製品検査	寸法(幅、高さ、見付け、見込み)						
		部材接合部の状態						
		サッシ表面の色						
		気密材、すれ合う部分、振止め、戸当たり						
		補強材(特に建具金物との取合い)						
		接触腐食の防止						
		付属金物						
		開閉具合						
	墨出し	基準墨、陸墨、出入口及び窓の逃げ墨						
		位置、寸法						
	取付け検査	位置、垂直、水平						
		アンカー取付け間隔、固定度(溶接)						
	モルタル詰め	充填順序、方法(外部回りは防水剤、凍結防止剤入りモルタルを念入りに詰める。くつずり下枠は先詰め。砂の塩分含有量NaCl換算で0.04%以下)						
	シーリング	雨掛かり部の建具枠周囲、水切り板と下枠取合い						
	付属金物	種類、形式、材質、数量、取付け位置						
	取付け後の養生	汚損、損傷の処置(モルタル、プaster、シーリング、塗料、ガラス施工時)						
	ガラスの取付け(建具製作所)	ガラスの種類、厚さ、留め材						
		ガラス面のクリアランス、掛かりしろ						
		網入り板ガラスの下辺小口等の防錆処置						
	調整	開閉具合、施錠具合、ドアクローザーの具合、マスターキー						
	清掃等	ガラスの養生、清掃						
取付け金物のビス落ち								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
							確認方法	確認日
建具工事 (鋼製・ステン 製)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	ROO. OO. OO ~ ROO. OO. OO	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制						
		建具の種類						
		外部に面する建具の強さ						
		防火、遮音、断熱、気密性能(特記)(資料提出)						
		防火戸(感知器と連動)						
		鋼板の厚さ、亜鉛めっきの付着量(証明書提出)、ステンレスの材種、厚さ、仕上げ						
		すれ合う部分、気密材						
		加工、組立て						
		耐アルカリ性塗料の塗付						
		鋼製建具の素地ごしらえ及び錆止め塗装						
		建具金物の種類、形式、材質、及び製造所名(見本提出の有無、重量、形状に適した物)						
		マスターキーの範囲						
		ガラス及び留め材の種類						
		網入り板ガラスの下辺小口等の防錆処置						
		取付け工法						
		充填モルタルの防水剤、凍結防止剤の製品名(砂の塩分含有量NaCl換算で0.04%以下)						
		製品の養生(運搬時、取付時、取付後)						
施工図	建具配置 図	位置、符号						
		開き勝手、引き勝手						
	一般	形状、寸法(内外装仕上げ割付けに対する検討)						
		内法寸法(幅、高さ)、見付け、見込み						
		ガラリの寸法、形状、フリーエリア(有効面積)						
		鋼板の厚さ、亜鉛めっきの付着量、ステンレスの材種、厚さ、仕上げ、気密材、すれ合う部分の材料						
		加工、組立て						
		開き勝手、引き勝手						
		くつずりの材質、形状、厚さ くつずりの下枠のモルタル先詰め						
		付属金物の種類、取付け位置(クレセントの取付け位置床から1.5m以下)						
		ガラスの種類、厚さ、留め材 ガラス溝の大きさ						
		つなぎ補強板、位置、間隔						
		補強材(主として方立部、無目)力骨、補強板の位置、形状、厚さ						
		躯体との取合い						
		雨仕舞い(雨水侵入のおそれのある箇所の水返し、シーリング)						
		仕上げ材との取合い						
		シーリングの目地寸法						
		ガラスの取替え、掃除(メンテナンス)						
		建具の気密性						
		ステンレス製建具角出し曲げの場合の補強裏板						
施工図	一般	錆止め塗料						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
							確認方法	確認日	
建具工事 (鋼製・ステン 製)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△	
施工	製品検査	付属金物のリスト(種類、形式、材質、数量、製造所名、防火戸の自閉装置)							
		設備との取合い							
	鋼板の厚さ、形鋼の形状、寸法	寸法(幅、高さ、見付け、見込み)							
		部材接合部の状態、仕上げの状態							
		雨仕舞い							
		補強材(特に建具金物との取合い)							
		つなぎ補強板の位置(間隔600mm以下)							
		付属金物							
		開閉具合							
		気密材							
	墨出し	基準墨、陸墨、出入口及び窓の逃げ墨							
		位置、寸法							
	取付け検査	位置、垂直、水平							
		アンカー取付け間隔、固定度(溶接)							
	モルタル詰め	充填順序、方法(外部回りは防水剤、凍結防止剤入りモルタルを念入りに詰める。くつすり下枠は先詰め。砂の塩分含有量Nacl換算で0.04%以下)							
	シーリング	雨掛かり部の建具枠周囲、水切り板と下枠取合い							
	付属金物	種類、形式、材質、数量、取付け位置							
	取付け後の養生	汚損、損傷の処置(モルタル、プラスチック、シーリング、塗料、ガラス施工時)							
	ガラスの取付け	ガラスの種類、厚さ、留め材							
		ガラス面のクリアランス、掛かりしろ							
網入り板ガラスの防錆処置									
調整	開閉具合、施錠具合、ドアクローザーの具合、マスターキー								
清掃等	ガラスの養生、清掃								
	取付け金物のビス落ち								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (鋼製軽量)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制							
		建具の種類							
		防火、断熱性能(特記)(資料提出)							
		鋼板の厚さ、亜鉛めっきの付着量(証明書提出)							
		召合わせ、縦小口包みなどの材質、厚さ、戸の心材、接着剤							
		加工、組立て							
		素地ごしらえ及び錆止め塗装							
		建具種類、形式、材質(見本提出の必要の有無)							
		マスターキーの範囲							
		取付け工法							
		製品の養生(運搬時、取付時、取付後)							
施工図	建具配置図	位置、符号							
		開き勝手、引き勝手							
	一般	内法寸法(幅、高さ)、見付け、見込み							
		ガラリの寸法、形状、フリーエリア(有効面積)							
		鋼板の厚さ、亜鉛めっきの付着量							
		召合わせ、縦小口包みなどの材質、厚さ、戸の心材							
		加工、組立て							
		開き勝手、引き勝手							
		くつずりの材質、形状、厚さ くつずりの下枠のモルタル先詰め							
		付属金物の種類、取付け位置							
		ガラスの種類、厚さ							
		つなぎ補強板、位置、間隔(600mm以下)							
		力骨、補強板の位置、形状、厚さ							
		枠との取付け工法							
		仕上げ材との取合い							
錆止め塗料									
付属金物のリスト(種類、形式、材質、数量、製造所名)									
施工	製品検査	寸法(幅、高さ、見付け、見込み)							
		部材接合部の状態							
		仕上げの状態							
		鋼板の厚さ							
		補強材(特に建具金物との取合い)							
		つなぎ補強板の位置(間隔600mm以下)							
		付属金物							
	墨出し	開閉具合							
		基準墨、陸墨、出入口及び窓の逃げ墨位置							
		取付け検査	位置、垂直、水平						
	付属金物	アンカー取付け間隔、固定度(溶接)							
		種類、形式、材質、数量、取付け位置							
	取付後の養生	汚損、損傷の処置(モルタル、プaster、シーリング、塗料、ガラス施工時)							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (鋼製軽 量)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工	調整	開閉具合、施錠具合、ドアク ローザーの具合、マスターキー						
	清掃等	ガラスの養生、清掃						
		取付け金物のビス落ち						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制						
		建具の種類						
		建具材の種類別						
		樹種、等級、含水率						
		合板						
		接着剤						
		工法 ・フラッシュ戸及びその他の建具 ・ふすま						
		建具金物(丁番、戸車、レール等)(見本提出の有無)						
		ふすま紙(紙張り、ビニル系ふすま紙張り)の種類、障子紙						
		養生						
施工図	建具配置図	位置、符号						
		開き勝手、引き勝手						
	一般	形状、寸法(内外装仕上げ割付けに対する検討)						
		付属金物リスト、材質、製造所名						
		各部ごとの樹種、工法						
		ふすま紙、障子紙の種類						
施工	製作時	寸法(幅、高さ、見込み)						
		樹種、等級、乾燥状況(含水率)						
		かまち、定規縁、化粧縁、額縁、がらり、表面材の状況						
		中骨、ペーパーコアの状況						
	製品検査	寸法(幅、高さ、見付け、見込み)						
		樹種、工法						
		仕上げの状況						
		付属金物など 丁番の材質、枚数、大きさ 戸車の規格、外径 レールの規格、断面						
	調整	開閉具合、施錠具合						
		戸当たり						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (自動ドア)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制						
		建具の種類						
		性能及び耐久性(証明資料の提出)						
		駆動力、扉の開閉方法及び検出装置の種類(特記)						
		停電及び電源スイッチを切った場合のドアの手動開閉方法						
		屋内で押しボタンスイッチ操作の場合の作動停止及び開放作動						
		電動機の焼損防止						
		開閉機構の防水性						
		センサーの種類にかかわらず、補助センサーの併用設置						
施工図	建具配置図	位置、符号						
		開き勝手、引き勝手						
	一般	各部仕上げ及び寸法						
		建具との取合い						
		床及び建築各部仕上げとの取合い						
		機器配置及び配管、配線						
施工	製品検査	仕上げ及び各部寸法						
		性能及び耐久性の確認(証明資料により) ①引き戸の開閉力及び開き速度 ②片開き戸の開閉トルク及び開き速度 ③耐久性(開閉作動回数) ④絶縁抵抗 ⑤耐電圧 ⑥作動電圧 ⑦空気圧試験						
	墨出し	基準墨、陸墨、出入口及び窓の逃げ墨						
		位置、寸法						
	取付け検査	機器配置及び配管、配線						
		ドア動作に対する確認						
		ドア、建具枠及び建築各部への取付け						
		床及び屋外部分の排水						
		リード線接続部の防水						
	作動部分の開閉検査							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (自閉式上 吊り引き 戸装置)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制						
		建具材の種類						
		屋外取付けの材料						
		試験方法						
		引き戸装置の性能						
		建具金物の種類、形式、材質(見本提出必要の有無)						
		養生						
施工図	建具配置図	位置、符号						
		引き勝手						
	一般	各部仕上げ及び寸法						
		加工、組立て(建具材種毎の工法)						
		引き勝手						
		付属金物の種類、取付け位置						
施工	製品検査	形状、寸法(幅、高さ)						
		加工、組立て及び取付け(建具材種毎の工法)						
		仕上げの状態						
		付属金物						
	調整	開閉具合、施錠具合						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (重量 シャッター)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■ ■ □ □ □ □
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制						
		建具の種類						
		外部に面する建具の強さ						
		防火シャッター及び防煙シャッターの指定						
		ヒューズ装置、煙感知器又は熱感知器との連動						
		シャッターケースの有無						
		スラット形式						
		開閉機能による種類						
		電動式の場合保護装置						
		落下防止、障害物感知装置、危害防止機構の安全装置						
		各部材の材質、厚さなど ①鋼板の厚さ、亜鉛めっきの付着量(証明書提出) ②ステンレスの材種、厚さ、仕上げ						
		加工、組立て						
		塗装(素地ごしらえ及び錆止め塗装)						
		取付け工法						
仮組みによる検査の要否								
製品の養生								
施工図	建具配置図	位置、符号						
	一般	形状、寸法(幅、高さ)						
		各部材の材質、厚さなど ①鋼板の厚さ、亜鉛めっきの付着量(証明書提出) ②ステンレスの材種、厚さ、仕上げ						
		加工、組立て(特に雨仕舞い及び開閉具合の検討)						
		スラットとガイドレールのかみ合わせ						
		ガイドレールの補強及びアンカー						
		シャッターケースの力骨、金物等						
		躯体及び仕上げ材との取合い						
		塗装(素地ごしらえ及び錆止め塗装)						
		設備との取合い						
		シャッターケースの点検口(天井仕上げ部分とも)						
		スイッチの位置、配線配管						
施工	製品検査	寸法(幅、高さ)						
		部材接合部の状態						
		スラットの形式						
		仕上げの状態						
		雨仕舞い						
		各部材の材質、厚さなど ①鋼板の厚さ、亜鉛めっきの付着量(証明書提出) ②ステンレスの材種、厚さ、仕上げ						
		アンカーの位置 ①埋込み形：間隔600mm以下 ②露出形：間隔500mm以下						
		電動式の場合保護装置						
		開閉具合						
	墨出し	基準墨、陸墨、出入口及び窓の逃げ墨						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (重量 シャッター)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工	墨出し	位置、寸法						
	取付け検査	位置、垂直、水平						
		アンカー取付け間隔、固定状況(溶接)						
		防火区画の収まり						
	取付け後の養生調整	汚損、損傷の処置						
		開閉具合、施錠具合						
		雨仕舞い						
		安全装置の作動						
自閉装置の作動								
	スラットとガイドレールのかみ合わせ							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (軽量 シャッター)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制						
		建具の種類						
		外部に面する建具の強さ						
		開閉機能による種類						
		電動式の場合保護装置						
		ガイドレール又は中柱の溝の深さ及びスラット掛かり寸法(40mm以上)						
		施錠装置(手動式)						
		手動式の開閉方法(フック棒備え付けの要否)						
		鋼板の厚さ、亜鉛めっきの付着量						
		スラットの鋼板、その他鋼板の表面仕上げ						
		加工、組立て						
		製品の養生						
施工図	建具配置図	位置、符号						
	一般	形状、寸法(幅、高さ)						
		鋼板の厚さ、亜鉛めっきの付着量						
		鋼板の表面仕上げ(合成樹脂塗料焼付け又は常温塗装)						
		加工、組立て及び取付け工法						
		焼付け塗装以外の鋼材の塗装						
		付属金物の種類、施錠装置						
		躯体及び仕上げ材との取合い						
		設備との取合い						
施工	製品検査	寸法(幅、高さ)、鋼板の厚さ						
		部材接合部の状態、仕上げの状態						
		アンカーの位置						
		施錠装置(手動式) 電動式の場合保護装置						
		雨仕舞い、開閉具合						
	墨出し	基準墨、陸墨、出入口及び窓の逃げ墨						
		位置、寸法						
	取付け検査	位置、垂直、水平						
		アンカー取付け間隔、固定状況(溶接)						
	取付け後の養生	汚損、損傷の処置						
	調整	雨仕舞い、開閉具合、施錠具合						
		ガイドレール又は中柱の溝の深さ及びスラット掛かり状況						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

建具工事 (オーバーヘッドドア)	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書		製造業者名、製作工場名、施工業者名、作業管理体制						
		建具の種類						
		外部に面する建具の強さ						
		セクション材料による種類						
		開閉機能による種類						
		収納形式による種類						
		電動式の場合保護装置、施錠装置						
		手動式の開閉方法(フック棒備え付けの要否)						
		セクション材料、ガイドレール						
		スラット鋼板、その他鋼板の表面仕上げ						
		加工、組立て、製品の養生						
施工図	建具配置図	位置、符号						
	一般	形状、寸法(幅、高さ)						
		セクション材料、ガイドレール						
		加工、組立て及び取付け						
		焼付け塗装以外の鋼材の塗装						
		付属金物の種類、施錠装置						
		躯体及び仕上げ材との取合い						
		設備との取合い						
施工	製品検査	寸法(幅、高さ)						
		部材接合部の状態、仕上げの状態						
		雨仕舞い						
		セクション材料、ガイドレール						
		アンカーの位置						
		電動式の場合保護装置、施錠装置						
		塗装						
	墨出し	基準墨、陸墨、出入口及び窓の逃げ墨						
		位置、寸法						
	取付け検査	位置、垂直、水平						
		アンカー取付け間隔、固定状況(溶接)						
	取付け後の養生	汚損、損傷の処置						
	調整	雨仕舞い、開閉具合、施錠具合						
		セクションのガイドレールへの連結状態						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

カーテンウォール工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書		施工業者名、作業管理体制							
		使用材料の種類、規格、形状、寸法等							
		性能の確認及び判定方法							
		ガラスの取付け、シーリング							
		養生							
施工	材料 メタル カーテン ウォール	金属材料の種類							
		シーリング材							
		ガラス(ガスケット)							
		断熱材料、摩擦低減材料							
		取付用金物							
		カーテンウォールの製作							
		メタルカーテンウォール製品の寸法許容差							
	材料 PCカー テン ウォール	コンクリート(軽量)							
		鉄筋、補強鉄線							
		PCカーテンウォール製品の寸法許容差							
		シーリング材							
		断熱材							
		ガラス、取付材料							
		摩擦低減材							
		取付用金物							
		先付け材料							
	工法 メタル カーテン ウォール	取付け(躯体付け金物)							
		取付け(寸法共用差、本留め)							
		ガラスの取付け							
		シーリング材の施工							
	工法 PCカー テン ウォール	主要部材の取付け							
		ガラスの取付け							
		耐火被覆の施工							
		シーリング材の施工							
	養生	構成部材の養生							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
							確認方法	確認日	
塗装工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△	
施工計画書	共通	製造所名、施工業者名、作業管理体制 塗料の種類、調合、工法 使用材料保管方法 上塗用塗料の調色(製造所又は現場) 見本帳又は見本塗り板の作成 各塗装工程の養生時期 防火材料の認定表示の確認 溶剤による中毒及び火気等に対する処置							
	養生等	塗装面の周辺に対する養生 気温、湿度が不適当な場合にやむを得ず塗装を行う場合の処置							
施工(木部)	材料	塗料の種類、規格、製造所名 規格証明及び防火材料認定表示							
		種別ごとの数量							
		色の確認							
	素地ごしらえ	素地ごしらえ							
	塗り工法	塗装種別、施工箇所							
		塗装環境(温度、湿度、換気、風速、明るさ、降雨、強風)							
工程、塗料、塗付量、放置時期その他 ・合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) ・クリヤーラッカー塗り(CL) ・木部つや有合成樹脂エマルジョン ・ペイント塗り(SOP) ・ウレタン樹脂ワニス(UC) ・ラッカーエナメル塗り(LE) ・オイルステン塗り(OS) ・木材保護塗料塗り(WP)									
養生	養生								
施工(鉄鋼面・亜鉛めっき鋼面)	材料	塗料の種類、規格、製造所名 規格証明及び防火材料認定表示							
		種別ごとの数量							
		色の確認							
	素地ごしらえ	鉄鋼面の素地ごしらえ 亜鉛めっき鋼面の素地ごしらえ							
	塗り工法	塗装種別、施工場所							
		塗装環境(温度、湿度、換気、風速、明るさ、降雨、強風)							
錆止め塗料塗り 鉄鋼面、亜鉛めっき鋼面									
	工程、塗料、塗付量、放置時期その他 ・鉄鋼面合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) ・亜鉛めっき鋼面合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) ・鉄鋼面耐候性塗料塗り(DP) ・亜鉛めっき鉄鋼面耐候性塗料塗り(DP) ・鉄鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-A) ・亜鉛めっき鋼面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-A)								
	工場錆止め塗料塗り ①鉄骨 ②鋼製建具								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
							確認方法	確認日
塗装工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
施工 (鉄鋼面・亜鉛めっき鋼面)	塗り工法	2回目の錆止め塗料塗りを現場で行う場合の、よごれ、付着物の除去及び補修 ①鉄骨 ②鋼製建具						
		塗装が困難な部分の塗装 仕上がりの状態						
	養生	養生						
施工 (モルタル面・プラスター面・コンクリート面・ALCパネル面)	材料	塗料の種類、規格、製造所名 規格証明及び防火材料認定表示						
		種別ごとの数量						
		色の確認						
	素地ごしらえ	モルタル面及びプラスター面						
		コンクリート面及びALCパネル面						
		コンクリート面及び押出成形セメント面						
		屋内のコンクリート面、モルタル面 (アクリル樹脂系非水分散形塗料塗りの場合)						
	塗り工法	塗装種別、施工箇所						
		塗装環境(温度、湿度、換気、風速、明るさ、降雨、強風)						
		工程、塗料、塗付量、放置時期その他 ・合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) ・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T) ・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) ・耐候性塗料塗り(DP) ・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)						
		仕上がりの状態						
		養生	養生					
施工 (せっこうボード面・その他のボード面)	材料	塗料の種類、規格、製造所名 規格証明及び防火材料認定表示						
		種別ごとの数量						
		色の確認						
	素地ごしらえ	素地ごしらえ						
	塗り工法	塗装種別、施工箇所						
		塗装環境(温度、湿度、換気、風速、明るさ、降雨、強風)						
		工程、種別、塗料、塗付量、放置時期その他 ・合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) ・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T) ・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)						
		塗装が困難な部分の塗装 仕上がりの状態						
養生	養生							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
							確認方法	確認日	
内装工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△	
施工計画書	施工計画	製造所名、施工業者名、作業管理体制 使用材料の材質、規格、防火性能、寸法等 接着剤、その他材料 下地の状態及び処置 工法 材料の保管 養生方法(施工中及び施工後)							
施工図	割付け図	割付け図(はぎ目、継ぎ目を含む)							
		他の部分との取合い							
		目地の処理							
		出隅、入隅の納まり							
		設備器具類との納まり							
施工 ・ビニル床シート張り ・ビニル床タイル張り ・ゴム床タイル張り	材料	材料の種類、規格、製造所名							
		色柄、厚さの確認							
		規格証明又は認定表示							
	下地	接着剤 ・ビニル床シート ・ビニル床タイル ・ゴム床タイル							
		下地の状況及び処置 放置時間、下地の清掃							
	工法	ビニル床シート張りの場合の仮敷き							
		はぎ目、継ぎ目位置							
		寒冷時の処置							
		張付け後の圧着							
		シート継目の溶接							
	養生	仕上がりの状態、表面仕上げ							
	施工 ・カーペット敷き	材料一般	各種養生						
製品 ①材種、規格、製造所名 ②見本品の提出及び承諾の時期 ③防炎性能の認定表示 ④品質検査(特記)(試験成績書の提出)									
下敷き材									
取付用付属品 ①グリッパーの寸法 ②釘、ねじの材質 接着剤									
材料織じゅうたん		織じゅうたんの種別							
		パイル系(毛80%以上)							
		帯電防止(特記) パイル系の染色及び防虫加工(そ毛系は糸染、紡毛系は原色染)							
材料タフテッドカーペット		タフテッドカーペットの品質、種類							
		基布 ①第一基布 ポリプロピレン平織 ②第二基布 黄麻平織							
		帯電防止(特記)							
		染色(異染性能堅ろう反染)							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
							確認方法	確認日	
内装工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
		対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
				受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△		
	材料	ニードルパンチカーペット	製品性能は製造所仕様						
			厚さ(特記)						
	材料	タイルカーペット	タイルカーペットの種類						
			寸法、総厚さ						
			帯電防止						
			染色						
	下地		モルタル塗り下地 木下地						
施工	織じゅうたん	グリッパー工法の下敷き							
		上敷きの敷詰め ①グリッパー工法 ②伸長用工具による張力 (幅300mm、200N程度)							
		はぎ合わせ							
施工	タフテッドカーペット	グリッパー工法の下敷き							
		切断、ほつれ止め処置 敷詰め ①グリッパー工法 ②全面接着工法							
施工	ニードルパンチカーペット	敷込み(全面接着工法)							
施工	タイルカーペット	敷込み(全面接着工法)							
		割付け及び基準線							
		張付け 平場は市松張り 階段は模様流し張り 染色							
養生		仕上後の養生							
施工	材料	塗り床材料の種類、品質、製造所名 ①弾性ウレタン塗床材 ②エポキシ樹脂塗床材							
		色、塗り厚 その他の材料の規格及び製造所指定製品の確認							
下地		下地の状況及び処置							
		放置時間、下地の清掃							
工程		下地が鋼製の場合の素地ごしらえ(エポキシ樹脂塗床)							
		施工環境に対する処置(温度、湿度、換気、直射日光)							
		仕上げの種類による工程、面の処置、使用量など ①弾性ウレタン塗床 ②エポキシ樹脂塗床 薄膜流し展べ仕上 厚膜流し展べ仕上 樹脂モルタル仕上 ③薄膜型塗床材							
		立上り面の塗付け厚							
		仕上り状況							
		養生		施工中の換気及び火気に対する処置、周辺の養生					
				仕上げ後の養生					

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
							確認方法	確認日	
内装工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
		対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
				受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△		
	施工 ・フローリング張り	材料	材料の種類、規格、樹種、形状寸法						
			①フローリングボード						
			②フローリングブロック						
				③モザイクパーケット					
				④複合フローリング					
				規格証明(JAS)					
				モルタル、接着剤など					
下地		木造下地の不陸調整							
施工		割付け							
		寒冷期施工の処置							
	フローリングボード								
	①釘どめ工法								
	②接着工法								
	フローリングブロック								
	①モルタル埋込工法								
モザイクパーケット	①接着工法								
	複合フローリング								
仕上げ	①素地ごしらえ								
	②塗装								
養生	仕上げ後の養生								
施工 ・畳敷き	材料	種別、規格							
		規格証明(JIS、JAS)							
		畳床の防虫処理							
	施工	畳ごしらえ							
		敷込み状況							
施工 ・せっこうボード張り ・その他のボード張り ・合板張り	材料	材種、規格、形状寸法、表面仕上げ							
		防火材料の指定又は認定表示							
		規格証明							
		合板の樹脂及び化粧合板の仕上の種類							
		小ねじ、釘などの材種、仕上げ							
		接着剤							
	下地	不陸調整(木造及び軽量鉄骨下地)							
		ボード類下地張りの不陸調整							
	施工	寒冷期に接着剤使用する場合の処置							
		ボード類の留付け間隔(下地に直接張る場合)							
		合板類の張付け							
		上張り目地							
		せっこうボードのテーパー付き継目処理工法(テーパー部分の継目処理、出隅、入隅の処理、テーパーのない切断部の処理)							
		せっこうボードのせっこう系接着剤による直張り工法							
		下地の乾燥及び清掃							
		直張り用接着剤の間隔							
		仕上り							
		施工 ・壁紙張り	材料	壁紙の種類、規格					
規格証明									
防火材料の認定表示									
接着剤その他									

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

内装工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■ ■ □ □ □ □
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工 ・壁紙張り	下地	モルタル及びプラスター面の素地ごしらえ						
		せっこうボード面の素地ごしらえ						
		素地面の見え透くおそれがある場合の素地面の色調調整						
	施工	仕上り状態(たるみ、模様はずれ、はく離等)						
		認定マークの表示						
施工 ・断熱防露	材料 一般	材種、規格、製造所名						
		材料の保管						
	材料 断熱材 打込み	断熱材の種類						
		接着剤						
	材料 断熱材 現場発泡	断熱材の種類						
	施工 断熱材 打込み	取付け						
		型枠取外し後の充填補修						
	施工 断熱材 現場発泡	吹付け						
		施工方法(製造所の仕様)						
	養生	断熱材打込み工法の場合						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

ユニット 及びその 他工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	施工計画	製造所名、施工業者名、作業管理体制						
		使用材料の材質、規格、防火性能、寸法等						
		接着剤、その他材料						
		下地の状態及び処置						
		工法						
		材料の保管						
		養生方法(施工中及び施工後)						
施工図	割付け図	割付け図(はぎ目、継ぎ目を含む)						
		他の部分との取合い						
		目地の処理						
		出隅、入隅の納まり						
		設備器具類との納まり						
施工	材料	フリーアクセスフロア						
		可動間仕切壁						
		移動間仕切壁						
		トイレブース						
		階段滑り止め						
		床目地棒						
		ブラインド						
		ロールスクリーン						
		カーテン及びカーテンレール						
		その他						
	工法	フリーアクセスフロアの工法						
		可動間仕切壁						
		移動間仕切壁						
		トイレブースの工法						
		階段滑り止め取付け方法						
		床目地棒取付け						
		ブラインドの工法						
		ロールスクリーンの取付け						
	カーテン及びカーテンレールの工法							
養生	各種養生							

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

排水工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	施工計画	施工区分、施工時期						
		製造所名、施工業者名、作業管理体制						
		使用材料の種別、規格、形状、寸法						
		無筋コンクリート						
		鉄筋						
		工法						
		試験						
		養生方法						
施工 (排水工事)	材料	排水管の規格、材種、管の種類、呼び径等						
		側塊の規格、形状及び寸法						
		その他(コンクリート、モルタル、鉄筋、埋戻材)						
	工法	根切り、埋戻し						
		排水柵 (地業、コンクリート、モルタル)						
		排水管 ①遠心力鉄筋コンクリート管(敷設、継手) ②硬質ポリ塩化ビニール管(敷設、継手)						
	試験	通水試験						
養生	寒冷期の養生							
施工 (街きよ、縁石及び側溝)	材料	コンクリート縁石及び側溝の規格						
		コンクリート、地業、モルタル						
	工法	地業の工法						
		コンクリート、据付け						
	養生	寒冷期の養生						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

舗装工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□	
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇	
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日	
施工計画書 (舗装)	施工計画	施工区分、施工時期							
		製造所名、施工業者名、作業管理体制							
		使用材料の種別、規格、形状、寸法							
		再生材の使用の要否							
		工法							
		試験							
		養生方法							
施工 (路床)	材料	路床土(盛土)の種別							
		遮断層の材料							
		凍上抑制層及びフィルター層の材料							
		路床安定処理用材料							
	工法	路床の所定高、形状への仕上							
		遮断層の敷均し、締固め 凍上抑制層及びフィルター層の敷均し							
		路床安定処理材料の添加							
	発生土	発生土の処理							
	試験	路床土の支持力比(CBR)の試験							
		路床締固め度の試験							
砂の粒度試験									
施工 (路盤)	材料	路盤材料の種別、品質等							
	工法	路盤の厚さ(車道、歩道部)							
		路盤の仕上がり面と設計高さとの許容差							
		敷均し、締固め							
	試験	厚さ測定							
締固め度試験									
施工 (アスファルト舗装)	材料	材種、規格、製造所名							
		アスファルトの種別、品質							
		乳材の種別、骨材の種別、品質							
		石粉の粒度範囲							
		シーラコート用乳材							
	工法	アスファルト舗装の構成、厚さ							
		締固め度、舗装厚さの許容差 舗装の平たん性							
		施工時の気温、気候の対策							
		アスファルト混合物の種類・配合 (製造所)							
		アスファルト乳材の散布							
		敷均し、締固め							
	試験	製造所の試験練り							
		切取り試験							
		散水による目視確認							
		抽出試験							
養生	運搬時の養生等								

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

舗装工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工 (コンクリート舗装)	材料	材種、規格、製造所名						
		プライムコート用乳材						
		加熱施工式注入目地材の品質						
		伸縮調整目地用目地材						
		溶接金網						
	工法	プライムコート						
		型枠の施工						
		転圧コンクリート舗装 ※溶接金網打込みの場合の施工						
		目地						
	試験	コア採取						
		散水による目視試験						
	養生	気温による養生方法						
打込み後の養生 ① 初期養生、② 後期養生								
施工 (カラー舗装)	材料	材種、規格、製造所名						
		カラー舗装の構成、品質						
		材料 加熱系混合物、樹脂系混合物、ニート工法、塗付工法						
		骨材の種別、品質						
		石粉の粒度範囲						
	工法	カラー舗装の構成、厚さ						
		締固め度、舗装厚さの許容差 舗装の平たん性						
		施工時の気温、気候の対策						
		配合その他 加熱系混合物、樹脂系混合物、ニート工法、塗付工法						
		敷均し、締固め 加熱系混合物、樹脂系混合物、ニート工法、塗付工法						
	試験	切り取り試験						
		抽出試験						
		使用量(空袋による管理)						
		散水による目視確認						
	施工 (透水性アスファルト舗)	材料	スレートアスファルト、碎石及び石粉の品質					
			透水性アスファルト舗装の厚さ					
工法		舗装厚の許容差 舗装の平たん性						
		透水性アスファルト混合物の配合						
		工法 ※混合温度						
試験		舗装、厚さ、平たん性(目視)						
		アスファルト混合物の抽出試験						
養生		運搬時の養生等						
施工 (排水性アスファルト舗装)	材料	アスファルトの品質						
		タックコート用ゴム入りアスファルト乳材						
		アスファルト混合物等の品質						
工法	排水性アスファルト舗装の構成及び厚さ							
施工	工法	舗装厚の許容差 舗装の平たん性						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

舗装工事	委託業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
(排水性アスファルト舗)		排水性アスファルト混合物の配合						
		工法						
	試験	舗装、厚さ、平坦性(目視)						
		アスファルト混合物の抽出試験						
	養生	運搬時の養生等						
施工 (ブロック系舗装)	材料	コンクリート平板の種類、寸法						
		インターロッキングブロックの材質、種類、形状、寸法、表面加工等						
		舗石						
		クッション材、目地材						
	工法	ブロック系舗装の構成と厚さ(共通)						
		コンクリート平板の工法(転圧、敷設、目地)						
		インターロッキングブロックの工法(クッション材、敷設、転圧、目地)						
		舗石の工法						
試験	目視試験(平坦性)							
施工 (砂利敷き)	材料	砂利敷きの種別						
	工法	下地の締固め						
		A種の場合(下敷き、上敷き)						
		B種の場合						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

植栽及び 屋上緑化 工事	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日
施工計画書	施工計画 (共通)	施工箇所、範囲、施工時期						
		栽培場所、施工業者名、作業管理体制						
		植栽地の確認(透水性及び土壌硬度確認)						
		屋上緑化システム 栽培業者、施工実績、植栽基盤の 構成、材料、性能						
		樹木、支柱等の形状及び寸法						
		植栽基盤整備の要否						
		工法(植栽基盤)						
		工法(植樹)						
		工法(芝張り、吹付けは種及び地被類)						
		養生方法						
		枯補償						
施工	材料	植栽基盤の有効土層の厚さ						
		浸透雨水の排水(開きよ、排水層、 縦穴排水等)						
		土壌改良材						
		樹木						
		芝、吹付けは種及び地被類						
		屋上緑化システムの実績等の確認						
	工法	植栽基盤造り(除去、改良、整地、 整形等)(A種、B種、C種、D種)						
		植樹(寸法、測定)(植込み用土、 植付け、支柱材、幹巻き)						
		芝張りの工法(平地、法面)						
		吹付けは種の工法						
		地被類の工法						
		移植						
		屋上緑化システムの工法						
	確認	基盤又は植栽に先立ち確認(植栽地 の透水性、土壌硬度)						
	養生	完成直前の雑草取り						
		契約工期中のせん定、かん水						
	枯補償 (処理)	期間						
		新植、移植樹木の枯損処理						
		芝張り、吹付けは種及び地被類の枯 損処理						
		屋上緑化システム						

工事監理チェックリスト

報告年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

コンクリート 工事 (準備段 階)	委託 業務名	〇〇市〇〇新築工事監理			受託者	(株)〇〇建築設計事務所	業務担当員	■■ □□ □□
	対象 工事名	〇〇〇〇新築工事(△工区)			委託期間	R〇〇. 〇〇. 〇〇 ~ R〇〇. 〇〇. 〇〇	管理技術者	〇〇 〇〇
					受注者	〇〇建設(株)	現場代理人	△△ △△
区分	種類	確認内容	確認方法	確認日	指摘内容	修正内容	確認方法	確認日

※建築